新京日日新聞
夕刊
十月四日
本紙一部五錢　定價（郵税）一ケ月壹圓　一ケ月拾五錢
廣告料金（普通）一行壹圓五拾錢（特別）一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用）（營業局專用）
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

全聯第五日本會議午前

經濟統制の强化と 總動員態勢の徹底
韓經濟相の施政演說

全聯第五日は十月四日午前九時開會橋本中央本部長より議事進行に對する衆議統裁の運用について說明「政府、代表とも全體觀の上に立つて衆議統裁の理想的育成に意を致されたい」と述べ次いで韓經濟部大臣登壇、施設方針の說明に入りゼスチュアを交へ滔々として「滿洲國は一方において國防並に經濟上の國家實力の增强を計るため五ケ年計畫を遂行すると共に他面民生の向上の施設を實行してゐるがこの二大目的完遂のためには總動員態勢の徹底、經濟統制の强化は唯一必須である」と冒頭して金融、貿易爲替、物價、租稅、專賣、權度の各項に亘り約四十分間說明【寫眞は說明中の韓經濟相】

次いで前日に引續き國民生活向上に關する議案の協議に入り

長期貸款實施せよ
金融諸問題を衝く

第二十三號議案金融合作社長期貸款實施方に關する件（錦州、濱江）第廿四號議案金融合作社貸款手續に關する件（錦州）第廿五號議案金融合作社小農貸款積極化に關する件（濱江）第廿六號議案金融會貸付改善に關する件（濱江）第卅三號議案中小商工業者の金融に關する件（東安）の五件を一括上程、錦州省代表張正清氏

金融合作社の貸出金返濟期は穀物出廻期たる舊正月前を普通とするので穀價の低落甚しく、この時に賣却して借入金を返還するは農民の私經濟に及ぼす影響尠からざるものがある、農產物の賣却は農事合作社交易場で行ふので賣却手續の煩雜代金の受取に時日を要する

右を考慮し辨法として（一）速かに長期貸款制を實施すること（二）五年制とし一ケ年据置、四ケ年々賦償還の如くすること（三）物納制を認めること、とせられたい

次いで二十四號議案の說明に移り

金融合作社員名義と地券名義一致する場合にのみ行はれるが往々にしてやむを得ない事情から社員の名義と地券の名義が一致しない結果を生じて來て農政經濟の發展に一大障害を生ずるものである

と說明、辨法として

社員の名義が地券の名義と一致しないものは街村長よりの證明又は連帶保證をもつて有效なる手續をなすこと

を示し、次いで東安代表立川文與氏庶民金融の不備を說き

中小商工業者は甚しき金融難に苦しんでゐる

と實情を說明、濱江省代表蔣文芳氏第二十五號議案の說明に移り辨法として

一、小農特別保證貸款制を積極的に實施すること
二、（イ）貸付趣旨内容の普及、徹底（ロ）保證團體、各區五人組結成の斡旋及び連帶責任感の喚起（ハ）保證團體長（班長）の推薦並に責任の自覺及借入金使途の嚮導

を提示

ソ羅國境に進擊するソ聯兵

一般特別兩會計追加豫算
總額九千九百萬圓決定

政府はノモンハン事件勃發その他最近における各般政務の急激なる擴張に伴ひ、緊急止むを得ざる政費支出の必要を生ずるに至つたので、二日の定例國務院會議に本年度第七次一般會計追加豫算並に第五次特別會計追加豫算を上程、異議なく可決したので來週の參議府會議の諮詢を經て公布施行することゝなつた、歲出總額は一般會計四千百萬圓、特別會計五千八百萬圓でこれが財源としては一般會計においては三千五百萬圓を公債、殘額を剩餘金で賄ひ、各特別會計においては國債金特別會計並に一般會計よりの繰入れ及び自巳會計の收入金をもつて賄ふことゝなつた、歲出內譯左の如し

△一般會計歲出（單位千圓）

一、臨時事件費　ノモンハン國軍々人後援會、鐵道警護隊、警察關係、道路防衛費其の他諸經費　一三、五五〇
二、官吏給與改善に關する經費　警察、武官給與改善、教員の官吏身分獲得に對する恩給其の他　五、三〇〇
三、討伐及治安工作費
四、營繕關係　四、五六〇
五、開拓關係　來年度の開拓　三、九八〇
民地區の道路建設費其の他　二、七二〇
六、鐵道警護總隊　新設された鐵道及道路に對する經費　一、二八〇
七、部隊移駐、傳染病豫防、產業關係監察官擴充費、職能登錄に關する經費其の他　約一〇、〇〇〇

總計　四一、一三六

△特別會計歲出（單位千圓）

一、國債金特別會計
イ、一般會計へ繰入　三五、〇〇〇
ロ、科學試驗事業特別會計繰入　一〇〇
ハ、需品特別會計へ繰入　三五〇
ニ、開拓事業特別會計繰入　三、九〇〇
ホ、北邊振興特別會計繰入　四、二五〇
合計　四三、六〇〇
二、地方財政調査資金特別會計　警察、教育、地方職員待遇改善等　二、一八〇
三、恩給特別會計　學校職員恩給金增加その他　一一八
四、科學試驗事業特別會計　防空科學研究室その他建築のため　三五〇
五、臨時國都建設局特別會計　各種建設事業費その他　六七〇
六、北邊振興特別會計　特殊道路の建設その他　四、二五〇
七、賽馬特別會計（奉天）　奉天賽馬場道路建設費　一八
八、開拓事業特別會計　內國開拓民助成費　三、九〇〇
九、郵政特別會計　文官令に基く雇員調整その他　一、六三〇
十、郵政生命特別會計　事業增進費その他　一八〇
十一、需品特別會計　哈爾濱、新京、奉天、牡丹江に保管倉庫新設費　三五〇

小麥公定價引上
各代表の舌鋒鋭し（朝刊續き）

（本會議朝刊續き）午後八時十二分再開

第十一號議案　木材の配給統制緩和に關する件（間島）を上程、間島省代表中村功潤氏起つて

木材の配給統制嚴格なるため家屋建築用材は勿論日常生活必需品の製作にも困難なる狀態である、間島省における實況を見るに木材不足のため極度の住宅難に陷つてゐるにも拘らず新轉住者激增の一途を辿つてゐる更に悲慘なる例としては死亡者の棺材がなかつたと言ふことが一、二に止まらず擧げられる

と理由を述べ辨法として

一、緊急なる需要に對しては木材配給統制を緩和すること
二、林野行政中の砿材、配給販賣、價格統制等の業務を地方行政機關に移讓
三、經濟の許す限り伐採地域を多數とすること
四、薪炭以外の保存木の增加を計ること

と辨法を說明、次いで錦州代表永江亮二氏

木材價格は昭和六年から見ると大體四倍乃至四・八倍となつてゐるが、その原因と生產費について承りたい政府設立の木材統制會社の目的を承りたい

と述べる、柏村產業部次長登壇

木材の配給については滿洲林業をして行はしめてゐるが間島省方面においては官行斫伐を主としてゐるので民間の木材不足を來したが眞にお氣の毒と考へてゐる民地官木については改正を考へ事務當局としては十一月から實施したいと考へてゐる、從つて多年の懸案たる民地民木が實現するのであるが其上は民需木材が餘程緩和されると思ふ、滿林の配給については今後とも留意して圓滑を期したい、木材の生產原價の發表は遺憾乍ら出來ぬ、緊急なる具體的需要については貨車乘りせざる地方公共用材の現地伐採を認める

とこの議案はあつさり片づけられ中央本部一任となる、次いで第七號議案　小麥公定價格引上げに關する件（北安）を上程、北安省代表富安保氏

小麥の需要激增したる今日政府においては增產のため種子を配給し耕作法改良並作付面積を增大する外、公定價格を設定、奸商の跋扈を防がれたい、特に說明したいのは諸物價は昂騰せるに反し小麥のみは公定價格のため安くなつてゐる

と理由を述べ辨法として

一、公定價格決定の根據を明瞭にすること
二、合理的な公定價格に改正すること

を提示、次いで三江代表吉秉虔氏

三江省では本年小麥は平均一石乃至二石しか取れぬにも拘らず安價なる公定價格で收買されるので農民は小麥を植えるよりも粟を植える方が有利なので到底增產は期せられない、よつて小麥の價格引上は最も緊切なものである

と强調、三江省代表劉宗漢氏更らにこれを補足、各地滿人代表盛んに發言を求めるが說明を打ち切り柏村產業部次長登壇

小麥は食ふために作るのでなく賣るために作ると言ふお話があつたので不充分ではあるが私が登壇したものである、小麥は未だ危險作物の域を脫せず、且緊急な增產に迫られてゐるので公定價格も出來得れば引上げたい、一方消費者の側を見るに南滿方面では土地を持たぬものが六十%、五泊以下が廿四%である、こうした土地を持たぬ消費者を考へると小麥は安い方がよろしい、價格決定に當つては他の糧穀との關係と農民生活を考慮して行つたものである、結局この問題は公定價格を引上げるのみが增產の途でなく他の價格との關係を考慮し他日を期して調査したい

と述べた後、政府の小麥方策を說明したる後稻次經濟部商事科長

小麥は國際商品で變動極りなきこと、輸入防遏のため公定價格を設定したものである

と小麥公定價格設定の趣旨並に小麥粉生產費について詳細說明、次いで三江省代表田村長氏

只今の御說明によると製粉工場は小麥生產の三倍の能力を有すると言ふが、それは政府の慫慂によるものかそれとも自發的に出來たものか、若し後者とすると利益が工業家に偏重してゐるのではないか

と舌鋒鋭く

御當局はどうかこの農民の切々なる聲に耳を傾けて欲しい

と農民のために一大雄辯を揮へば柏村產業部次長

製粉業についてはよく判らないが左樣なことはないと思ふ、若しあれば是正せねばならぬ

と述べ採決に入り分科委員會で付託、午後十時卅八分散會

參戰目的放棄せず
獨ソの和平提唱に 英首相下院で言明

【ロンドン三日發國通】チェンバレン首相は三日の下院演說において獨ソ共同和平提唱の問題に言及如何なる威嚇も英國參戰の目的を放棄せしむる力なしと左の如く言明した

英國は如何なる和平案をも研究吟味する用意あるものであるが現在のドイツ側提案の如き單なる保障では受諾し得ない、戰爭は何人も希望せぬところであるが暴力による支配を根絕せしむることは英佛兩國々民の壓倒的意向である、政府がその實行を誓つた以上は如何なる障碍を排してもこれを守らねばならぬ【寫眞はチエンムバレン英首相】

王寵惠
辭表を提出

【香港三日發國通】重慶來電によれば去る廿八日アメリカに和平調停を要請せる談話を發表した外交部長王寵惠は二日突如辭表を提出、重慶政府內に二大衝動を與へた、王今回突如の辭表提出は這般の和平提唱が飽くまで徹底抗戰を絕叫する共產黨の反擊を買ひ更に海外において豫期に反し案外不評判だつたのがその主因とみられるが李石曾、蔡元堀の國民黨元老及び新和平派は熱心にこれを支持し、事態の惡化を惧れた蔣介石は極力王の辭表撤回を慫慂してゐるといはれる【寫眞は王寵惠】

貿易省の設置案
企畫院案閣議で承認

【東京國通】政府は貿易省要綱の決定を急ぎ三日午前の閣議に引續き午後三時十分定例參議會の散會後阿部首相は特に野村外相、伍堂農商相、金光拓相とそれぞれ個別的に會見し企畫院原案と各省事務當局の具申との相違懸隔につき更に詳細なる檢討を加へ一方靑木兼任企畫院廳裁、遠藤秘書官長、唐澤法制局長官は企畫院各部長、法制局各部長を首相官邸に招致し時に谷外務次官をも加へて午前の商議における金光拓相、野村外相、伍堂農商相の發言內容を中心とする各省事務當局の意向の研究調査を進め萬全の準備工作を遂げたる後同四時五分より閣議を再開した結果、大體企畫院原案を承認することに決し關係各省は貿易省に對し左の如き事務を移管する根本方針を確定、更にこれが細目決定のため貿易省設置準備委員會を設置することゝし同五時四十分散會した

外務省通商局の一部、大藏省爲替局全部、主稅局關係課の一部、商工省貿易局全部、纖維局全部、化學局の一部、拓務省朝鮮部の事務一部

人事往來

着京

▲黑田圓次郎氏（會社員）三日來京ヤマトホテル ▲加倉井謙吉氏（同）同 ▲林祥一氏（同）同 ▲北條秀一氏（同）同 ▲有賀庫吉氏（同）同 ▲白柳秀湖氏（著作業）同 ▲海本要造氏（會社員）同 ▲公文秀雄氏（同）同 ▲中島海三氏（同）同 ▲宮寺敏雄氏（同）同 ▲近藤夫氏（同）同 ▲山田正氏（商工省技師）滿崇ホテル ▲松村高氏（會社員）同 ▲佐藤卓郎氏（商工省技師）同 ▲光井與四郎氏（滿鐵社員）同 ▲大久保五成氏（鐵道局員）同 ▲大島司朗氏（會社員）同 ▲阿川次夫氏（同）同 ▲岩田保次郎氏（日滿商事大連支店長）大都ホテル ▲長峰大吉氏（會社員）同 ▲神谷新一氏（同）同 ▲設樂貞三氏（福昌公司技師）同 ▲牧野俊三氏（官吏）同 ▲吉岡新太郎氏（商業）同 ▲坂田徹治氏（官吏）同 ▲森本博氏（鐵工業）同 ▲兒玉正雄氏（關西ベルト會社）三國ホテル ▲前平重男氏（昭和製鋼）同 ▲後藤憲氏（官吏）同 ▲黑崎秀雄氏（商業）同 ▲多良三千三氏（會社員）同 ▲大須賀勝治氏（石油技師）同 ▲遠藤城氏（教員）國都ホテル ▲井口宗昭氏（土建協會）同 ▲中村三郎氏（商業）同 ▲松原次郎氏（同）同 ▲島田千代治氏（哈市取引所常務）同 ▲原田三郎氏（滿航）同 ▲渡邊眞吉氏（大倉商事）同 ▲小林由吉氏（誠商會支配人）同 ▲池田魏氏（官吏）同 ▲觀海新一氏（井口洋行取締役）同 ▲若林半氏（漁業）同

出發

▲澤田陽光氏 三日奉天へ ▲高柳保太郎氏 大連へ ▲廣兼篤郎氏 哈市へ ▲千秋寛氏 大連へ ▲奥田讓氏 哈市へ ▲長澤八郎氏 奉天へ ▲三栖正平氏 大連へ ▲小泉久雄氏 同 ▲平野保勳氏 同 ▲山城守斌氏 同 ▲山田耕平氏 同 ▲三浦庄之助氏 奉天へ ▲久松治氏 鞍山へ ▲梅田文雄氏 橫濱へ ▲久保助市氏 錦縣へ ▲樺島信夫氏 吉林へ ▲有近彌榮氏 旅順へ ▲栗原喜四郎氏 奉天へ

その日〳〵

問題はすべてわれらの生活に關係してゐる、熱論熟議は當然な所
□
その論議の間にも、成るべきは成り形づくられるものは形づくられつゝある
□
この國のすべての方面が急步調なのだ、いや今や世界的にさうなのだ
□
ソ聯着々とバルチック諸國に進出、二十余年の政治がものを言ふ
□
秋色あふるゝ巷、夏からの埃を拂つて、健康に次のシーズンへ

第八回壽搖彩票發賣金額當籤番號並ニ配當金額公告

發賣金額　國幣四〇、六〇〇圓
發賣番號　自一、〇〇一號至二一、三〇〇號

當籤番號

著順	馬番號	馬名	當籤番號
第一著	一二	照滿	六、九〇四
〃	〃	〃	一二、四六一
第二著	六	綠波	一、七七八
〃	〃	〃	一〇、八七〇
第三著	一〇	濤瀾	一一、二五八
〃	〃	〃	一六、九三八
著外	一	五樂	一〇、八九三
〃	〃	〃	一七、六四三
〃	二	大八洲	一一、四七七
〃	〃	〃	六、一〇九
〃	三	春球	三、五〇八
〃	〃	〃	五、一七八
〃	四	亞州	九、六二三
〃	〃	〃	一四、二五五
〃	五	驍武	九、六五一
〃	〃	〃	五、四五三
〃	七	第一雲雀	一、七四五
〃	〃	〃	九、〇三〇
〃	八	青聰	一四、五七二
〃	〃	〃	三、九七六
〃	九	順力風	一五、一〇八
〃	〃	〃	八、八四四
〃	十一	日光	一四、一九七
〃	〃	〃	一六、四五六

配當金額（一枚當金額）

著順	配當金額	個數
第一著	七、八三九、二〇	二
第二著	二、一一二、二〇	二
第三著	一、〇五五、六〇	二
著外	二九三、二〇	一八

備考　當籤者ニハ十月八日ヨリ中央銀行ニテ代賣人立會ノ上配當金ヲ交付ス

康德六年十月二日
滿洲帝國馬政局

けふから青訓生がお茶くばり

空の勇士告別式

去るノモンハン事件に於て敵空軍を完膚なきまでに潰滅して赫々の武勳を樹て、不幸ホロンバイルの草原の露と散華した陸鷲〇〇部隊故澤入大尉以下〇〇柱の告別式は、三日午後二時より齊々哈爾〇〇部隊に於て軍官民多數參列の下に嚴肅且盛大に擧行された、尚遺骨は來る十三日午後齊々哈爾發十五日大連出帆のうすりい丸で懐しの故國に無言の凱旋をする

小麥粉專賣となる
街のパンとうどんには總て代用品を强制混入

小麥粉の不足は市民の耳にタコになるほど聞きなれた言葉であるが、令度政府は小麥の配給圓滑を圖らうと言ふので愈々十二月一日から「小麥粉專賣」を斷行することになつた、專賣=現在やつてゐるのは煙草、阿片、石油等だがこれ等と同じやうな手續で小麥粉も十二月から專賣局より賣出される、今まで自由に小賣してゐた街の小賣人も役所の指定がなければ賣ることが出來なくなり從つてその値段も一定するから消費者は價格の點で大變助かることになる、又必要なだけは手に入らうと言ふもので今までのやうに儲けのための買占めなどは夢々出來なくなつた譯だ

然しそれだからと言つて小麥が殖へる譯ではなく、依然不足と言ふことがはつきり解つてゐるので政府は代用粉を强制的に加へることに方針を決した、これは直ぐ實行に取りかゝらねばならないことなので遠からずうどんにもパンにも包子にもすべて高粱粉や包米粉或ひは大豆粉が入ることになる

政府はこの混入については大陸科學院やその他關係機關と永い間に亘つて研究を遂げた上代用粉の榮養や保存法について全く確信を得て代用食は數度に亘つて試驗や試食を經て決定したもので、大體その混用は一割五分位迄が妥當とされてゐる、この方の實施期はまだ判らないが近く行はれることで、街の店頭に混用パン、混用うどんの出る日も近い譯だ

なほ政府で決定した原料小麥の專賣及びこれに關聯する代用粉混入方針は左の通りである

一、現存製粉聯合會を特殊會社に改組し小麥の一手蒐貨及配給に當らしむ、收買價格は曩に發表せる公定價格に依る

二、小麥粉の配給は政府の專賣とし指定小賣商を通じ小麥粉の販賣を行ふ、小賣販賣價格は現行公定價格を基準とし適當に公定す

三、小麥粉の闇相場及不當買占め等に付ては經濟警察の充實强化に依り之が徹底的取締を行ふ

四、小麥粉供給の不足を圖る爲め代用粉の混合を實施する事とし高粱粉、包米粉、大豆粉等を適當に混入するものとす

街の日記

町會長にバッヂ

由來區長や町會長さんは街の世話役として、どんな所へでも顏を出さねばならぬが、多數市民の中には顏を知らぬ人もあつて往々不都合の場合も起り得るので、今度市公署ではバッヂを作つて交付洋服の襟に附せしむることゝした、バッヂは新京の字を圖案化した市のマークを、黒銅の臺に區長は金、町會長、副町會長は銀象眼したもので、之は現職者以外には絶對に使用せしめぬので其の名譽を表彰すると共に、職務行使上の便宜を計るものである。尚區長、町會長、副町會長の家には矢張り市のマークと職名を記した陶器の門札を交付し、之を掲げて所在を明かにすることゝした。

防犯映畫と講演

防犯思想普及徹底のため新京防犯協會四道街支部では三日午後六時から四道街署に「講演と映畫の夕」を開催したが觀衆は滿人五千名餘で多大の成果を收め盛會裡に同九時散會した

・・・甲陽寫眞場改名披露・・・ 前藤

坂寫眞館技師西原氏は先頃來大經路角二宮寫眞館を讓受け開業準備中であるが内外の改裝も完備したので愈々四日から甲陽寫眞場と改名開店したが披露のため十月一杯割引撮影をする

・・・坂井忠商店社屋落成式・・・

株式會社坂井忠商店では本春來興安通り三〇番地に社屋新築中のところ此の程竣工、營業所を移轉來る十五日午前十時新社屋で落成式を擧行する

留守中盜まる

三日午後十二時頃市内豐樂胡同一一三山下浩民は外出先から歸宅して何者かにオーバー時價百八十圓ほか服二、三着計三百三十圓を窃取されてゐるのを發見四道街署に屆出たが犯人は不在と見て窓硝子を破壞侵入してゐた、目下嚴探中である

集金を横領

三日午後四時頃東五馬路明星理髮社職人河北生れ、劉漢章(二五)は主人から城内得意の集金を云ひつけられたのを奇貨に得意先八軒より約三百圓餘を集金しそのまゝ行方を晦してしまつたので驚いた主人は四日長通路署に劉の取押へ方を願ひ出た

"遲刻献金"
二ケ月間七人の罰金合せて 滿洲綿業タイプ孃

四日の朝ハイヒールの音も輕るやかに颯爽として本社を訪れた二少女、濃紺の仕事着をひつかけてゐるのでどこかのオフイス勤めの人と察せられたが

これはあたし達の罰金の積つた金で些少ですが國防獻金の取扱を願ひます、あたし達は日本橋通り三〇番地に在る滿洲綿業聯合會に勤めて居りますタイピストで七人居りますがどうも出勤時に遲刻し勝ちであり、慚愧にたへませんので申合せの上、聊かづゝの罰金を科する事に致しましたのが二ケ月前でした、爾來遲刻者が漸減し、只今では罰則に觸れるものが無くなり、最早や續ける必要が無くなりましたところで溜つたお金の處分ですが、お茶をのむとかお菓子をたべるとかしても無意義だからわずかでも銃後國民の勤めの一端として獻金することに致しましたものです

と七人の代表として來た、石橋悦子さんといふ娘さんの談、うしろでニコ〳〵笑つてゐたのが越智文さん、よつて希望通り國防獻金手續きを了した

全滿日本男子中學校第二回體育大會
八日兒玉公園運動場で擧行

來る八日午前九時から兒玉公園で大使館教務部主催の第二回在滿日本男子中學校體育大會が擧行される、當番校は新京商業學校で萬端の準備が進められてゐる參加校は新京の外奉天工業、安東中學、鞍山中學、撫順工業、同中學、遼陽商業、奉天商業、奉天一中奉天二中の各校、競技種目は手榴彈投、障害物競走、土嚢運搬繼走、牽引競爭、行軍競走、圓盤投、三段跳、八百米リレー、走高跳、四百、千五百競走、走幅跳、砲丸投、百米、等順序及開始時間は左の通り

△開會ノ辭午前九、〇〇△皇居遙拜△默禱△國旗掲揚(國歌齊唱)△會長挨拶△競技上ノ注意進行係△陸上競技及體操競技午前九、三〇△開始午後一、〇〇△國防競技△國旗降下△成績發表審判長△賞狀授與△閉會ノ辭會長△萬歳三唱解散

吉野アパートの火事騷ぎ

三日午後五時五十分頃親町二丁目一九吉野アパート片山博善さん方玄關より發火親町消防分駐所の出動を見たが、すでに發火に吃驚した隣近所の人々が協力して消火に努めた結果、戸扉一枚を燒いたのみで同六時十分頃鎭火した、原因は同家同居の鈴木ヨミ子(一八)さんが外出先から歸つたが、戸締がしてあるので隣家よりマッチを借り受け片山さんの在不在を確めやうとして點火し内部を窺き見してゐるうち過つて防空紙に燃え移つたもの、損害三十圓、なほ以前にもこれと同じことがあつた

賀屋總裁星野長官訪問 賀屋北支開發總裁はヤマトホテルに一宿今四日午前八時三十分新京神社、忠靈塔、宮内府、國務院を歴訪新任挨拶をなした【寫眞は國務院にて向つて右賀屋總裁、左星野長官】

機關車に乘つて司法官鐵路勉强
俄助手三班が試乘行

鐵道に對する正しき認識を深めるため新京滿洲國司法部は滿鐵新京支社の斡旋で四日機關車の試乘を行つた、これに先立ち滿洲國最高法院審判官宇田川潤四郎氏ら國都司法官約三十名は三日午後三時から滿鐵新京支社會議室に於て平島支社長、園田參與、尾崎鐵道課長、稻川新京驛長、廣瀬機關區長等滿鐵關係者から各專門に就いて詳細なる説明を聽取のゝち座談會を開いて先づ豫備知識を得同日は實地につき認識を深めるため宇田川審判官を班長とする第一班八名は午前八時十五分中村義夫審判官を班長とせる第二班は午前九時發の機關車に乘り組み哈爾濱へ吉林班十名は最高法院審判官加藤令造氏が引率して午前十時五分新京發また區法院監督審判官栗本義助氏同監督檢察官木暮洋吉司法屬官笹川嘉作氏一行は午後一時四十分發あじあの機關車に乘組み法服いかめしい司法官連も今日ばかりはいづれも油に汚れた作業服を着込んで新參の助手といふ形、炎熱に蒸されながら狹い機關車内で專門的に詳細説明をうけ吉林班は吉林鐵道局で哈爾濱班は哈鐵で、奉天班は奉天局で實地の見聞を基に滿鐵關係者と座談會を開き日程を終る豫定である、この企ては日本の鐵道省ではすでに實施してゐるが滿洲國では全く最初であり今後鐵道事故による取調べの上に貴重な參考資料を得ることゝ成果を期待されてゐる【寫眞は作業服で機關車に乘込む司法官連】

十二日は自肅日
國境の平和に心を緩めるな!

ノモンハン事件の停戰協定に滿蒙國境は平和に蘇つたが、來る十二日は依然自肅哀悼日に變りはない、この北滿の野に興亞の礎として散華した皇軍將兵の御遺骨は故國へ無言の凱戰の途次午後三時十分着列車で哈爾濱方面より同七時五十二分着列車で吉林方面より着京、西廣場滿鐵社員倶樂部に安置嚴肅に慰靈祭を執り行ひ全市料理店、ダンスホール休業、カフエー飲食店は歌舞音曲停止哀悼の意を表するが、各戸に於ても弔旗を掲げるやうに當局からの注意である

10月7日 西廣場倶樂部

オペラ「お蝶夫人」愈よ開演迫る
各地公演絶讃の聲!
本社後援

國都樂壇の掉尾を飾る豪華版三浦環女史のオペラと獨唱會は本社の後援でいよ〳〵七日午後七時三十分から新京西廣場滿鐵倶樂部で開催されることになつた、一行は三浦環女史をはじめバリトン歌手大橋勝雄、アルト歌手村山雪子、同神保悦子、テノル小島英男、ピアノ伴奏赤松次郎等の少壯豪華陣で九月二十九日奉天に於ける入滿第一聲は絢爛眼を奪ふ三浦環の「お蝶夫人」に滿員、場外にも人氣を高調して超滿員、環女史未だ老いずの讃辭をあびて空前の盛況を見せついで十月一日大連に於ける公演これまた絶讃の嵐をもつて迎へられた、一行は六日安東の公演を終つて七日午前十一時四十二分新京驛着のぞみで入京ヤマトホテルに投宿、同日午後七時半から西廣場倶樂部のステーヂに立つ豫定である

日本最初のプリマドンナとしてその半生を藝術に捧げて來た三浦女史の名聲は正に世界的で「お蝶夫人」に出演すること二千有餘(獨唱會以外)聲樂界の鬼才カルーゾーと共に出演毎に歐米人士の絶讃を博し曾て米國大統領[illegible]氏をして「日本が幾人かの外交官を派遣するよりも一人の女性三浦環の方が日米親善のため遙かに有效である」と激賞させた經である いよいよ完成した圓熟の域に入れる環女史のお家藝「お蝶夫人」を國都で觀賞出來ることは、國都音樂界の一大收穫である、本社は普く市民にこの歡びをわかつため特に讀者優待を行ふほかニッケ、東光書苑、三中井、寶山、平本、文祥堂、各レコード販賣店、滿鐵各倶樂部で入場券の前賣を開始した【寫眞は三浦環女史】

警察學校入校式

中央警察學校普通科一部第四期生(日系)四百五十名並びに滿系講習生八十二名の入校式は五日午後一時より同校講堂で擧行する

賽錢ゆすり
不埒な桃色坊主捕る

四日午前十時三十分頃中央通五〇山本寫眞館に托鉢僧侶が訪れ玄關先で經文を讀み上げて終るや家人にお賽錢をどうぞと强要するので、五錢白銅一枚を與へたところ、これでは托鉢の趣旨に反し目的が達せられないとてなほも脅迫的言辭を弄して金錢を要求するので、同家ではこんな僧侶があつてたまるかと密かに兒玉公園前交番に急報した、同所より栗橋警長馳せつけるや危險を感じてスタ〳〵逃げ出すのを引つ捕へて本署に連行した

右は朝鮮忠淸南道釘山郡生れ、永樂町三丁目一九僧侶即晃こと東大福(二九)と云ひ、大阪市新喜多町一天台宗眞盛派のお寺に籍を置いてゐると申立るが所屬寺院發行の僧侶證明書を所持せずして去る九月十日來京新京各警察署に虚僞の申請をなして全市托鉢行の認可證をとり市中各家庭を訪れては天台宗眞言の宗經文を讀み上げ終るやお賽錢を貰ふが、男なら文句なしに歸り婦女子が出て來るとこれでは少くてどうにも成りませんと證明書を出し身分を明にし剩へそんな心掛けや何時まで經ても佛樣が成佛しないのだ、思ひ切つてこの際寄附しなさいと四日まで市中各家庭より多くは五十圓、三十圓、十圓と八百五、六十圓をせしめ、色街に紅い灯がつくころには黒袈裟を脱ぎ捨てて料理店、カフエー、バーにサラリーマンを氣取つて足繁く出入し强要して得たお賽錢を湯の如く惜しげもなく費消してゐたもので、保官の取調べに自分は八才の時から京城の眞言宗のお寺に修業に入り昭和十二年春まで其處に努めてゐたが、信者が少いので大阪の天台宗に移り、今年初めより滿洲に渡つて牡丹江、哈爾濱、滿洲里と北滿各地を托鉢行脚して來たと申立てゐるが、どうも頭に異狀を來してゐるのではないかと一先づ留置し嚴重取調べてゐる

尹永祚氏逝く

新京城内老市場で古物商を營んでゐる尹永祚氏は病氣中のところ四日午前十時死去、同氏は多年朝鮮人育英事業に功勞尠なからず殊に臨終に際し新京普通學校に五百圓、新京實務學校に千圓、鄕里の出身學校に五百圓寄附を遺言したといふ篤志に對し學校當局は感激してゐる因に七日午前十一時自宅で告別式を執り行ふ

團體往來 (四日)

△平壤師範學校生徒九十名 四日午前六時三十分着奉天より
△臺北州教員鮮滿教育視察團十三名 同午前八時十分發吉林へ
△滿洲觀光聯盟招聘朝鮮日本字新聞記者滿鮮視察團五名 同午前八時十分發吉林へ
△舒蘭國民優級學校生徒五十名 同午前六時五十五分發吉林へ
△奉天鐵道技術員養成所生徒 同午前六時五十五分發吉林へ
△帝國農會第三回分村計畫視察團二十三名 同午前八時三十五分發奉天へ

今晩の主なる放送

▲七・三〇講演「事變下に仰ぎ奉る皇室の御仁慈」(東京)本庄繁▲七・五〇講演「榮光に輝し出征家族」(東京)今村信吾▲八・一〇前線よりの放送(齊々哈爾、南京、北京)▲八・四〇ラヂオ風景「秋空高し」(東京)三津田健外▲九・二五歌謠曲「歌の慰問袋」(東京)上原敏外

仙人掌

やアいゝ妓だなア、何て云ふのかい、フムフム、その衣裳はよくうつるよ、なアにお世辭ぢやないほんとの事だ、第一柄がいゝよ、誰の見立かね姉さんかい、なに君が自分で選らんだつて、ホゝウ、いゝ趣味だ、と、嬉しがらせてゐるかとおもふと、まつたくいゝ柄の着物だね、帶もよしと、それからお腰の柄はどんなんだ、と手をのばすと、若い妓はきやアッと悲鳴をあげて逃げ出す、そこへすうつとはいつて來たのが妻一姐ちやんま、なんて聲を出すのよ、びつくらするぢやないの、あ、ゐらつしやい、騒々しいと思つたらやつぱしさうだつたワ、またおいたをするんでせう、いけませんねと悠揚迫らざる姐ちやんぶり、やどうも、いつ見ても美しいね、見れば見るほど美しい、後光がさすやうだと今度は鉾先がそつちへ廻つた、だが美しいにや美しいが情が無いよ、俺が五十鈴で口說いたらこつぴどく刎ねつけたぢやないか、あの恨みは終生忘られんね、尤もあゝいふのがあつちやどうも口說く方が無理かも知れない、と、たてつゞけに浴せかけるのを從容として受け流しておいてもうおつしやることはそれだけですの、さいぜんからだいぶおしやべりなすつて、咽喉が乾きましたでしよ、とお銚子をとりあげお酌をしといてさて逆襲だ、ね、ちよつと伺ひますがあたしいつ口說いていたゞきましたらうか、どうもそんな光榮に浴したやうな記憶がございませんものね、どこかお門違ひぢやございません、勿體ない刎ねつけるなんて、この男日照りのしてる世の中に罰が當りますわ、ま、それはそれとして、あゝいふのがあつちやとはどういふのでせう、あゝいふのといはれるやうなのが無いばつかりに苦勞してるんぢやありませんかと、此舌戰どうも互角のやうにみえたが、お客さんの巧みな話術にひつかゝつて、妻一姐ちやん念願の一端なるものを洩しちやつた、それは將來彼女は待合の女將になりたいといふのです、まづ第一あたしはまだ若いから、藝者衆から、かアさんとよばれておかしくない押しも押されもしない待合の女將になれるまで、この方面の修業を積みたいと思つて居ります、伸びゆく國都、まア南湖のあたりがいゝでせうねえ、現在でこそ少々邊鄙ですが、あたしの修業が出來、お金が出來る頃には、とそれからその小粋な待合は各部屋各にバス付きで、それからと彼女の胸の中に設計圖がちやんと出來上つてゐるらしいそれから資金のあても……

長春座が放つ 新型式ショウ
ベルデ・イス・オルケスタ

映畫館のレコード歌手、アトラクションと云へば、例に依つて例の如く、一出て、歌つて、拍手を戴いて引込む、お定り、フイナーレは「愛國行進曲」か「愛馬進軍歌」となつてゐるが、今度、長春座が十月六日から五日間上演する松山映子と、ヴエルデ・イス・オルケスタは唄と音樂と寸劇―を構成した全滿最初の新型式ショウで、何よりもまづ、全體の構成を演出的に見て貰はうといふ趣向である(寫眞は松山映子)

▼ベルデ・イス・オルケスタ　絲川嘉信とその樂團本年三月淡谷のり子と共に來演好評を戴いた樂團で、東京日劇で公演する事數回日本に於ける第一級の樂團である

▼松山映子　キング・レコード專屬、ミツキー松山の名でジヤズを唄ふ、大連の女學校卒、最近のヒツトは「雨のホノルル」「胡弓ならして」

▼西順一郎　大阪音樂學校出身の新進流行歌手ジヤズ調流行歌を得意とす

日吉川秋水 あすから西廣場倶樂部で

來る五日、六日の兩夜の滿鐵西廣場倶樂部は浪界の峰最高日吉川秋水を中心に、天光軒滿坊、京山秀夫、日吉川小秋、水京山嘉一、ならびに當年十四才の天才少子女日吉川小ひさ等の一行で秋水のよみものは籔井玄夾、肉彈特務兵、赤坂馬術の譽、ボロ忠など長講二席づゝ入場料は一圓均一

雑音

帝都キネマと朝日座けふから寫眞替り、帝キネは洋畫陣、朝日座は邦畫陣何れもお古です▼この中で見つけものは帝キネの「とらんぷ譚」でありませう、サツシヤギトリイ原、脚、監、主演といふ一人四役の大車輪、徳川夢聲の解說にとや角の批評はありますが、こゝに出て來る男の人生觀には大いに愉しめるものがあります、もう一本は「ノンストツプ紐育」でこれは空中活劇▼朝日座の方は例の稼ぐ大船物「人妻椿」が大會で打つて出る他、川浪良太郎の「奴銀平」が添物となります客足は勿論押すな〳〵と集ることでありませう

「蝶々夫人」解說は都合により家庭面に轉載致します

木曜　乙亥　赤口　滿　井宿
舊八月廿三日
東京・本鄕・神誠館

●一白の人　心神を勵まして働くときは難事も成るべし　甲と壬と庚が吉
●二黑の人　離合變化の多き日物始めは勿論遠行も注意　丙と壬と庚が吉
●三碧の人　殺伐の氣を出すときは成べき事も破るべし　北と坤と丙が吉
●四綠の人　初め順調に澁みそうにして中途に破れ易し　丙と丁と壬が吉
●五黃の人　我意を通さんとすれば長上より見離なさる　丙と北と西が吉
●六白の人　尻押しをして與ふる者あり重荷も辛抱せよ　南と艮と坤が吉
●七赤の人　朋輩に吉く目上に凶し逆はぬ樣に注意せよ　東と西と南が吉
●八白の人　幾變遷を重ぬる日焦れば急轉直下の患あり　丙と東と艮が吉
●九紫の人　努力すれば無理な仕事まで仕遂げらるべし　東と丙と甲が吉

三浦環獨唱會讀者優待券(一枚一人限)
日時　十月七日夜七時半
場所　西廣場滿鐵倶樂部
三圓の處　二圓五拾錢
後援　新京日日新聞社

三浦環獨唱會讀者優待券(一枚一人限)
日時　十月七日夜七時半
場所　西廣場滿鐵倶樂部
三圓の處　二圓五拾錢
後援　新京日日新聞社

〔大正九年十二月十四日第三種郵便物認可〕

新京日日新聞 朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢(郵税…)
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三二五 營業局專用③三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

生活向上の中核を衝く
けふ必需品配給問題
物價問題と共に熱せん

全聯本會議第五日は四日午後一時四十七分再開、谷副議長議長席に着く、李交通部大臣堂々たる體軀を提げて登壇、施政方針の説明に入る、次いで「第十六號議案鮮農開拓政策徹底方に關する件」(濱江)を上程、中央本部一任となり一旦休憩、再開後「家畜購入價格合理化に關する件」(興北)を上提、馬一頭を賣る方は九十圓といひ、買ふ方はもつと高いといふ食違ひに熱辯湧いたが、中央本部一任となり散會した、注目されてゐた物價問題は時間が無いのでけふ第六日午前に繰延べとなり午後からは小麥、石炭等生活必需品問題の上提かあるので、今や峠をのぼりつめた觀ある全聯は正に今日あたり論議の的となるであらう【寫眞は施政方針を語る李交通部大臣】

鮮農開拓政策討議
中央本部一任となる

午後一時四十七分再開、勞續李交通部大臣の演説あり、右終つてのち第十六號議案鮮農開拓政策徹底方に關する件(濱江)を上程、濱江省代表黄義明氏 鮮系の開拓政策については國策開拓民根本方針案に準じて之を取扱ふこととなつたが未だ徹底してゐない、鮮系開拓民の入植についてはこれを年一萬戸内外と制限してゐるが、一方開拓地經營狀態を見るに滿拓豫定地は廣大なる面積を有して放置されてゐるのに、鮮系は耕地なき浮動農民多數を擁する現狀であると説明、辨法として

一、地方行政機關をして積極的に助長せしめること
二、鮮内よりの新入植者の取締の徹底を期すること
三、國内既住鮮農の移動防止は一縣の取締にのみ委すことなく全國的に共同對策をもつて臨まるゝこと
四、既定鮮農の安定工作を積極化すること
五、鮮系開拓民指導者を養成すること

高倉開拓總局拓墾處長、我國の開拓政策は日滿一體のものである、鮮農は國境における特殊地帶、治安工作による無住地帶其他特別の地區以外は全滿至るところに入植を認め補導助成についても更に積極化する豫定である、鮮内よりの入滿者に對しても取締を嚴にし鮮農入植一萬戸の統制標準を紊さぬやう措置してゐる、鮮農の安定についても物心兩面から萬全を期してゐる

次いで皆川總務部長登壇、議案名については鮮農なる字義については左程重く考へてゐなかつた、我々は日常日系、滿系、鮮系と云つて何等差別觀念を有せざる如く鮮農などの言葉が日常何等支障なく使へるやうな社會こそ望ましい、間島省代表李龍得氏、朝鮮人は斷じて民族觀念に立脚してゐないと強調、濱江省代表黄義明氏更にこれを強調 濱江代表李世秀氏、開拓民指導者養成は新來者に對するものか既住者に對するものか人選はどうするかを承りたい 奉天代表金嬬衡氏、鮮滿拓植についての質問あり 高倉開拓總局拓墾處長、指導者は主として新來者に對するもので既住者に對しては地方行政機關の指導と同時に既住者中より中堅分子を作つて之によつて行ひたい、指導者の人選は總督府と充分打合せの上之を行ふ 牡丹江代表朴權氏、鮮農入植地帶につき質問あり採決に入り中央本部一任となり四時廿八分休憩

家畜價格合理化を要望
馬一頭九十圓は安い

午後四時五十二分再開、第廿一號議案家畜購入價格合理化に關する件(興北)を上程 興北代表明善氏 呼倫貝爾地方の蒙古人は他地方と異り牧畜のみによるものであるが、馬匹は統制會社で購入するものは僅かに九十圓に過ぎず市價の二分ノ一乃至三分ノ一である と理由を述べ、辨法として

一、國家又は統制會社で購入する家畜の價格を合理化すること
二、農事合作社をして日用必需品の販賣をなさしめること
三、物價の昂騰を抑制すること
四、奥地商人の販賣價格を公定すること

を提示する 三江代表廣部永三郎氏 家畜購入の側からすると現在高いのはまだしもその馬百頭のうちに十五六頭の鼻疽が出る、開拓地のみ鼻疽排除をしても隣接部落が排除されねばどうにもならぬので防疫の徹底を期されたい、又興北代表のお話を聞くと九十圓位であるがわれわれが購入する場合は約二百五十圓で諸掛を入れると二百八十圓になる、どうしてかう高くなるのか御説明願ひたい

これに續いて北安代表遲緒甫氏よりも同趣旨の意見開陳あり、ついで遊佐馬政局長登壇 馬の價格は飼育費に對しては非常に遲いので將來何とか考慮することをお約束する、畜産會社で買上げる馬が九十圓と云ふのに何かのお間違ひかと思ふ、九十圓と云ふのは考慮馬の値段である、畜産會社の報告によると今まで九十圓で買つた馬は極めて少數で大體は百廿圓である、更に右の原價に比較して賣る場合は高いではないかとのお話があつたが馬匹の需要は北邊振興計畫の促進で愈々增大し興北の他に察哈爾又は興西よりも輸移入もしてゐる、この方面からの馬匹の價格が興北省に比して高いので全體からみると畜産會社は儲つてゐない、統制の運用については充分愼重を期したい

吉澤畜産業部畜政科長 牛の購入價格決定については哈爾濱、新京の牛肉値段を基礎に諸掛を加へたものである、羊毛價格に關しては羊毛製品の價格から加工の費用その他を差引いたものを買上價格としてゐる、統制の結果羊毛の價格が下つたと云ふが一昨年は米國が羊毛價格が非常に高かつたので昨年は下落してゐる、皮革の價格は時價をもつて決定したものであるが現在の時價は支那事變による品不足の結果出現した非常値段であつて正當なる價格とは云へない、現在の毛皮革價格は事變前の約三倍である、われわれの氣持としては飽くまで標準價格で行きたいと思つてゐる

間島代表季龍得氏 特殊會社の横事についてどうするか

遊佐馬政局長再登壇 畜産會社が暴利を貪るやうな場合は斷乎處置する、統制價格が生活を脅威するやうな點は充分考慮する、數年前の生産價格は五十圓であるが現在は百廿圓であるから大體物價に比例してゐると思ふ、治安部でも軍馬購入の場合に價格引上げの用意あるやうである、原種用馬の改良は立派に出來ると確信する

吉澤産業部畜政科長再登壇、更に詳細なる説明あり裁決に入り中央本部一任となり午後七時卅八分散會した

金融改善を論議(午前)

【夕刊續き】次いで濱江省代表朴世彬氏鮮農の困窮實狀を述べ、金融會の貸付改善を要望、議案提出理由説明を終り意見開陳に移り

濱江代表松田幸二氏 本案は極めて地味なものであるが、農民にとつては緊切重要なるものであるとてその重要性を強調、次いで龍江省代表王振綱氏これを補足、内田經濟部金融科長登壇

一、二十三號について
1春耕貸款の返濟期については總て十二月までといふのでなく場所によつては三月まで延長してゐるものであるし尤もその全部が適當であるとは思はないからこれが是正按配を致したいと思ふ 農民の利益に立脚して是正するから御安心願ひたい
2五ケ年制は不可能である、農家負擔や物價政策からも適當でない、春耕貸款以外の長期貸款については考慮したい
二、三十四號について 社員本人の財産と認める方法があるからこうした不便はない筈である
三、中小商工業者に對する金融については、これは全滿共通の問題であるが第一は現在ある地方銀行を充實すると共に都市金融合作社を增設したい、それ迄の期間は村落合作社をしてこれに當らせたい
四、第二十五號について小農貸款積極化については同感であるが五人組制はもつと理想的な他の方法によつて行ひたいと考へる、特別保證貸款はもつとよい制度に改正して行きたい
五、協和會との協力については今後とも之に充分協力をお願ひたい
六、二十六號について 金融會貸附の改善は我々も感じてゐる、我々としては農務契のみを重視せず農民の貸出希望を對象としてゐる、住宅資金も出さないと云ふわけでなく將來、會員の信用の向上に伴ひこれを實施する、其他の長期資金については研究中である、都市金融會と金融合作社の貸附限度は現在では同樣となつてゐる

と述べ降壇 吉林代表趙敍九氏 二十三、二十四、二十五について擔保、貸附、信用貸附、小農貸款があり地方は擔保があるから利用出來るが最も困つてゐるのは小農である、現行の制度では有産階級のみが利用出來、貧農は役畜代にも足らぬ二十圓か三十圓しか借りることが出來ず、高利貸によつて用を辨ずるのみである、合作社も出來て既に五年になり、信用調査も出來た筈だから何とかして貰ひたい、有産階級は小作料等が入るから貸出限度を五百圓から千圓に引上げ中、小農には百圓から五百圓に引き上げられたい

錦州代表永江亮二氏 長期のものは興銀又は中銀によれとあり、經濟部の方ではお前たちには貸せないと云ふし省聯によると資金がないからだと云ふお話だが、どちらが本當なのか打ち倒つた御説明が願ひたい 次に借受名義人と擔保名義人と異なる場合について省聯では相當突つ込んだ法制上異つた機關であるから云ふわけで不可能とのことであつた、この點に關し中央の意思が徹底してゐないのかどうか御説明願ひたい 中小商工業者金融問題についてお示しが願へるなれば大概、何日實現するのかを承りたい

と述べこれに對し内田經濟部金融科長より説明あり 貸出限度の引上については參考として考慮する と答へ更に錦州代表に對する説明をなし 中小金融機關の充實は漸次これを行ふといふことで御信賴を願ひたい と結んで降壇、分科委員會附託となり、午後零時三十九分休憩

領事館設置申請
駐哈リスアニア領事

駐哈リスアニア領事エ・ヤトリス氏は四日あじあで哈市より來京、直ちに外務局を訪問し哈爾濱に同國領事館設置に關し外務當局の認可下附方について正式申請の手續をとつた、外務局訪問を終つてヤマトホテルへ引揚げた同領事は訪問の記者に對し

今日の外務局訪問は駐哈リスアニア領事館設置認可の正式申請を行ふと同時に外務當局に對し儀禮的訪問を併せて行つたのである

と語つたが、今回の正式手續は取りも直さずリスアニアが事實上滿洲國を承認した事になるかとの記者の質問に對し「或はそうとれるかも知れませんね」と答へ「今回の歐洲戰爭に際しリスアニアの態度は」と記者の質問に對し

リスアニアは何處迄も獨ソ兩國との善隣關係維持に努めると同時に最後迄中立を守るであらう

と語つた、尙同氏の對滿感想はと訊かれて

來滿後わずか四ケ月足らずであり、自分の對滿認識は極めて貧弱であるので將來充分勉強してから適當の時期に發表する迄保留して欲しい

と語つた、尙同氏は北支視察のため五日北京に向け出發する豫定である【寫眞はヤマトホテルのヤトリス領事】

外務局正式認可

リスアニア領事エ・ヤトリス氏の領事館設置申請を受けた滿洲國外務局ではこれに對し直ちに正式認可の手續きをとつた

重要國策打合せに
滿洲國首腦東上
先發岸次長あす出發

歐洲戰亂長期化に對處すべき日滿間物動計畫の擴張再編成並に爲替運營方策に關しては目下神田企畫處長並に青木經濟部金融司長等と日本側關係當局との間に下打合せが行はれつゝあるが、滿洲國現地においてはさきに企畫委員會において審議終了を見た各種對策を以て一應當面の重要經濟政策の再建確立を完了するに至つたので、星野總務長官は來る八九日頃滿洲國側原案を携へて東上、日本政府との間に各般の重要政策につき連絡協議を行ひ日滿自足自給經濟強化に關する具體的方策につき折衝を開始することゝなつた、而して星野長官の東上に先立ち岸總務廳次長は内田經濟部文書科長を帶同六日午後六時五十分新京發ひかりで朝鮮經由東上することゝなつたが、これをもつて滿洲國政府首腦は擧げて東京に參集することゝなつたわけで、今次の東京會談の内容が相當重要性をもつものであることが看取され成行きを注目されてゐる

神田企畫處長 東京で語る

【東京國通】滿洲國の鑛工業生産資材は歐洲動亂の結果調達に相當困難を來したのでこれが打開と共に日滿經濟の一元的運營を積極的に確立するため三日東京着特急富士で上京した神田企畫處長は四日朝山王ホテルで左の如く語る

歐洲動亂のため主としてドイツから得てゐた高度生産資材の注文はもとより既に發注の物も駄目になり輸送途中のものさへ何處へ行つたかわからぬ狀態である、これが五ケ年計畫に及ぼす影響は相當甚大で貿易ももう少し待たねば見極め難い 日滿一體の物動計畫樹立によつて五ケ年計畫への支障を出來るだけ少くすることは緊急で滿洲國として相當な具體案を持つて來た廿日頃までには決するがその間のスケジュールは大體日本側當局の方で出來てゐるのでこれによつて關係各方面との折衝を行ふ方針である、星野總務長官の上京も同樣の目的である

南北進擊部隊握手
蘇南地區に凱歌高し

【徐州四日發國通】二日拂曉行動を開始し、中支軍並に海軍と協力大運河を一路南下驀進せる堀井、足立の各部は陸の荒鷲杉本部隊と緊密な連絡をとりつゝ二日午前七時卅分遂に高郵湖畔寶應城を占領、引續き敗敵を追つて南下、中支軍大隈北上部隊との南北兩軍感激の握手は三日寶應城南方世首鎮附近で行はれた、寶應は海州攻略に進陰を追はれた敵第八十九軍司令部、第卅三師司令部の所在地で大運河並に高郵確保の重要據點である

熊谷中尉戰死

【徐州四日發國通】蘇南作戰參加のわが堀井、齋藤兩部隊は二日淮陰南方三河洞並びに運河の線に於て敵三十三師及び六百四十七團約五百と交戰頑強に抵抗する敵に猛攻を加へこれを東南方に潰走せしめた、敵遺棄屍體百、尙齋藤部隊熊谷金雄中尉(秋田縣北秋田郡上小阿仁村出身)はこの戰闘に於て壯烈なる戰死を遂げた

海鷲、施恩市爆擊

【〇〇基地四日發國通】敵機漢口飛來の報に接した海軍航空隊〇〇基地では時を移さず三日午後二時半武田、鍋田、池田、各大尉の率ゐる〇〇機三編隊は堂々翼を連ねて施恩市、來鳳、芷江、衡陽各飛行場を急襲、偵察邀擊を敢行、また四日早曉中村大尉の率ゐる他の一隊は重慶西方小龍坎の軍事施設を猛爆敵數機と交戰しつゝ同施設に大火災を起させ全機無事歸還した

湖南戰々果 敵死體二萬五千

【漢口四日發國通】中支派遣軍は四日午前十一時敵九戰區に對する今次包圍潰滅戰の輝しき戰果を發表した 軍は汨水河畔に敵軍主力を潰滅引續き所在に進攻擊滅戰を實行中にして、三日迄に判明せる戰果左の如し

イ、徹底的打擊中央直系六、同傍系四、雜軍四
ロ、相當大なる打擊中央直系一、同傍系一、雜軍三
ハ、その他廿一
ニ、遺棄死體二萬五千、捕虜二千五百
ホ、鹵獲品=野砲、山砲十、迫擊砲卅、重機五十、チエコ機銃二百、小銃四千、迫擊砲彈三千、重機彈、輕機彈各々十萬、小銃彈卅萬

外務辭令

外務辭令(四日)【東京國通】
特命全權公使(ラトヴィア駐劄) 佐久間信
依願免本官 航空局書記官兼興亞院書記官
兼任外務書記官 大久保武雄
命歐亞局勤務 外務事務官兼外務大臣秘書官 中川
免兼外務大臣秘書官 外務秘書官 青木盛
支那事變被害調査幹事被仰付

國務院辭令

任特許發明局理事官、敍薦二 補特許發明局商標科長 酒井千里
(九日廿七日附)
任國立大學工鑛技術院教授、敍薦三 補國立大學新京工技術員 仲澤雪男
(九月卅日附)
任馬疫研究官、敍薦二 中俣充志
任市技正、敍薦二 補哈爾濱市工務處都市計畫科長 見山剛
(十月二日附)

延吉縣古墳調査に三宅氏を派遣

女眞民族發祥の地であり石器文化の元進地といはれる延吉縣一帶は近時文化の浸潤に伴ひ考古學の謎を秘めたまゝ幾多貴重な古蹟が發掘破壞されていては土民の風教、教育上にも多大の惡影響を及ぼしつゝあるのに鑑み民生部禮教科では風教宣撫と東洋文化保護のため三日奉天博物館の三宅宗悦氏を同地に派遣、京城帝大藤田教授の調査報告を基礎に二週間の豫定で調査につくことゝなつた 同氏は延吉二道溝一帶古墳を調査石器、人骨等により渤海時代以前滿洲國史を繙き、山崩れ或發掘された古墳を整理考古學界に貴重な貢獻をなすと共にこれが保存による土民の風教宣撫に盡さうといふのである

鑛發出資金支出の件

三日午後二時より開催の參議府會議で左の一件を通過し、五日公布されることゝなつた
一、康德六年度各特別會計第二準備金支出の件(滿洲鑛業開發株式會社出資金)

總督府警察官講習所生來滿

朝鮮總督府警察官講習所第二十期本科講習生滿洲視察團は同講習所教授水野薫氏に引率され十三日午前八時着列車で來京、市内各方面を見學、十四日午前八時十五分新京發列車で哈爾濱に向ひ牡丹江、南陽、羅津、清津等を視察二十二日歸城の豫定

都築新京管區長

新京―京城間滿鮮定期航空開始祝賀式に朝鮮側各機關へ挨拶のため赴城中であつた滿航新京管區長都築德三郎氏は四日午後四時の定期で歸任した

● 交通部孔、范兩氏挨拶 交通部航路司長孔世培氏は郵政總局々長に、新京郵政管理局長范培忠氏は交通部航路司長にそれぞれ轉任、四日挨拶に來社した

偶語

近代戰に軍用犬の働きが如何に必要であるかは戰史を繙けば瞭かであり▼今次支那事變に於ける我軍用犬の活躍は特に顯著なるものがある▼最近に到り軍用適種犬に關する認識は漸次深められつゝあるがこれを一戸一犬にまで押し進めるにはなほ遙かに遼遠である▼滿洲軍用犬協會はこゝに鑑みるところあり國都一戸一犬の實現は先づ子供からと將を射んと欲せば……の手を用ひて學校の兒童に呼びかけることは洵によき思ひつきと云ふべきである▼昔から子供の兵隊ごつこには必ず白が附き物となつてゐるやうに▼子供と犬は極めて親しい間柄であるだけにその結果は期して待つべきものがあらう

社説　列國の軍需資源

近代戰が猛烈迅速な人的並びに物的の資源消耗戰であることは周知の所である。故に資源の存否、その動員の巧拙如何は戰爭の進行に對して顯著な、むしろ決定的な影響を與へる。いま重要な資源について見るに、先づ銑鐵の自給率は獨逸が一〇〇％伊太利が九八％、ソ聯が一〇〇％、米國一〇〇％、佛國一〇四％、英國九四％であつて、獨逸の立場は英國よりは稍有利に見える。しかし原鑛石について考慮すると事情は又異つて來る。鐵鑛石の自給の可能なのはソ聯、米國、佛國の三國に過ぎない。伊太利は言ふに足らず、英國も國內需要の約半分はこれを海外植民地に仰ぐ狀態である。これに劣らず悲慘なのは獨逸で、墺太利、チエッコの鐵鑛石を得たもののその大部分は依然として海外に求めてゐる、次に銅であるが、この點歐洲列强は極めて脆弱であり、獨逸二三％、英國二％であり、これに反して米國は一〇五％と自給しても尙ほ餘裕を示してゐる。航空機器に重要な役割を演ずるアルミニユームは獨逸一〇七％ソ聯九六％、米國八九％、佛國一三二％、英國四二％となつて居り、これでは獨逸と佛國が有利である。軍需資源中重大問題たる燃料では、石炭に於いて獨逸一二三％、ソ聯一〇一％であり、生產高は米國、英國、獨逸、ソ聯、佛國伊太利の順序になつてゐる。原油は米國。ソ聯を除けば極めて貧弱であり、精油を加へてその大部分を獨逸、佛國、英國は米國、近東諸國より輸入してゐる狀態である。食糧問題に眼を轉ずると、歐洲列强は何れも高度に工業化した國であり、農產物は殆んど輸入に俟つ狀態にある。これを小麥について見ても、米國、ソ聯を除いては他は全然自給不能若くは困難な狀況にある英國の如きが年初來頗る穀物の貯藏買付に努めて來た所以もうなづかれるのである。以上は戰爭前の概況であつて戰爭の進行は資源の領有にと新しい反應をもたらすことは必然である。第一には統制による資源の非常時的動員が行はれるし、第二には不足資源の獲得、確保のための强行手段が講ぜられる。また廢品回收、代用品研究等も極力實行されるであらう。獨逸の鋼鐵需要中約三五％は現在かうした回收屑鐵を以て賄はれてゐると言はれ、特別貧鑛處分會社は採算を無視した精鑛すら行つてゐると報告されてゐる戰爭が長期に亘れば獨逸は又ソ聯、バルカン諸國等獨逸に不足する資源を持つ諸國との友好的提携が必要となつて來る。われわれは歐洲戰局の推移を觀察する場合かかる軍需資源の問題と照應しつつその動向を見ることが極めて肝要である。

英首相演說につきヒ總統外相と檢討
愈よ最後態度明示か

【ベルリン三日發國通】英國政府の態度不變を表明した三日のチエンバレン首相演說に對しドイツ政府は極めて愼重なる態度を持しヒトラー總統はリツベントロツプ外相と共に一切の余人を避け右演說に就いて綿密なる檢討を開始した、從つてこれに關する公式意見として現れたものは未だ何處にも發見出來ないが右演說によつて英國に戰爭放棄の意思無きことは明らかになつたといふ點では各方面とも意見の一致を見てゐる、且つ又英國は大して効果もない海上封鎖戰以外に本腰をすえて戰ふ意思の無いことも事實であるとしてゐるいづれにしても一說にはドイツはヒトラー總統が來るべき國會における演說でドイツの最後的態度を明らかにした後時をうつさず全力をあげて英佛に當るであらうといふ見方が漸次强まりつつある

【寫眞はヒトラー總統とリツベントロツプ外相】

英國軍配備完了
チ英首相戰況說明

【ロンドン三日發國通】チエンバレン首相は三日の下院演說で最近の西部戰線及び海空軍の活動狀況に關し次の如く報告した

一、西部戰線における戰況は引續き進展しつつあり、フランス軍は更に一層の前進を示した、英國軍の大部隊も何等の事故なく安全且つ急速にフランスに移駐を了し、フランス軍と相並んで戰線に配備されてゐる、英國空軍部隊も活潑な偵察飛行を行ひ、又しばしば敵空軍と戰鬪を交へた

二、海上においてはドイツ潛水艦狩りは着々成功を收めて過去六日間に英國船舶にしてドイツ潛水艦の犧牲となつたものは一隻もない、しかしドイツ側は今後英國商船はすべて軍艦と見做す旨聲明したから商船の武裝は出來るだけ早く完備しなければならぬ、尙中立國の船舶でドイツの潛水艦や機雷或は空襲によつて沈沒したものは現在まで既に十五隻に上つてゐる

三、ドイツ側が英國艦隊に對する空襲が成功を收めた旨宣傳してゐるが、英國の軍艦にして損傷を受けたものは一隻もなく僅かに敵機を邀擊した飛行機が若干の損害を受けたのみである

完全にその效力を發生するに至つた

寺內大將一行

【ミュンヘン三日發國通】二週間に亘りドイツ訪問を終へていよいよ歸國の途に就いた寺內大將の一行は三日ニュールベルグよりミュンヘンに到着した

和平問題には何ら言及せず
伊閣議決定事項發表

【ローマ三日發國通】三日ヴエネチヤ宮に開催のイタリー緊急閣議の決定は歐洲今後の運命をトするものとして各方面から注目されてゐたが閣議散會後政府發表のコンミユニケには決定事項としては小さな內政問題があつただけで何等和平問題には言及されてゐなかつた

フランス軍發表

【パリ發國通】フランス軍は三日次の如く戰況を發表した

一、モーゼル・ザール兩河東部地區においてドイツ軍は三日以來屢々逆襲に轉じ來るもいづれも擊退せらる

二、同方面においては彼我の砲兵の間にも砲火の交換行はれり

ソ、エ相互援助條約効力發生

【タリン三日發國通】ソ聯、エストニア相互援助條約は既に廿九日ソ聯の批准を了したが一方エストニアにおいても二日ベーツ大統領により批准手續を終了、ここに同條約は

ソ聯のバルカン工作進展
諸國外相の訪ソ相踵ぐ

【モスクワ三日發國通】ソ聯政府は獨ソによるポーランド分割を契機に對バルチツク、對バルカン外交を積極化しまづエストニアとの間に相互援助條約を締結、エストニア國內に海、空軍基地を獲得したが一方サテジヨグル・トルコ外相もモロトフ外務人民委員の招請に應じてモスクワを訪問目下黑海問題につき協議を續行中である、しかしてソ聯の對バルチツク工作は單にこれのみに止まらず二日午後ムンテルス。ラトヴイア外相に對してもモスクワ來訪を求め通商協定並に海空軍基地の提供方につきラトヴイア政府の容認を要求するといはれ、更にリトアニア外相ウルブシス氏も三日モスクワに到着、ソ聯との國交調整につき會談を開くはずになつてをり、またフインランド政府に對しても同樣ブオイノンマー外相のモスクワ派遣を要求したと傳へられる、これら諸國外相の相踵ぐモスクワ訪問に關聯し當地の英佛側外交消息通は、最近のソ聯の外交工作はドイツをバルチツクおよびバルカン方面から締出し、且つ英佛獨諸國に對し將來の必要に應じ自己の地位を有利に導かんとする意圖に基くものであると觀察してゐる

重慶最近の政情
國民日報所載

【香港三日發國通】當地の吳鐵城系支那紙國民日報は二日附朝刊において重慶政府と密接な關係を有し最近重慶より當地へ歸來した匿名の士との會見談を揭げ重慶の政情に關する次のやうな問答を記載してゐる

問　日ソ停戰協定の成立と最近ソ聯外交政策の變更に關し重慶側の一般的印象如何

答　一般輿論はソ聯の政策變更で多大の衝動を受け或る者はこれに脅威を感じ或る者はソ聯に對し反感を抱くに至つてゐる

問　日本との和平については如何

答　重慶には種々和平の風說が擡頭してゐる

問　ソ聯大使の行動如何

答　ソ聯大使パナウチキスは現在重慶にゐる、最近重慶の七協會からのパナウチキン大使歡迎會招待に對し同大使は病氣で出席不可能なる故九月二十六日まで延期方を申出たので種々の臆測が生れ中には同大使が上海に向つたとか或は最近向ふだらうと信ずるものもある

問　戰況如何

答　一般に日本はノモンハンの停戰協定成立後支那の南化に亘つて兵力を强化するだらうと見てゐる

汪氏を訪問
山田最高指揮官

【上海四日發國通】中支陸軍最高指揮官山田中將は目下上海に滯在忠靈塔參拜、傷病兵慰問をなしつつあつたが三日午後零時半吉本中將以下幕僚を從へ汪精衞氏を私邸に訪問した、この日汪氏は親衞隊たる新國民黨靑年敢死隊を門前に堵列せしめて鄭重に歡迎一番以來の挨拶をしたが、席下山田最高指揮官は速かに新政權を樹立して東亞の和平と復興に邁進せられんことを熱望する、これがためには如何なる有形無形の援助をも惜むものではない旨を言明したので汪氏は非常に感激、東亞十億民衆の輿論に應ふべき烈々たる信念を披瀝した、かくて午後一時より一同晝食を共にしつつ懇談、山田最高指揮官は午後三時同邸を辭去した

九月攻勢を粉碎
敵の屍四千四百
南支方面綜合戰果

【廣東三日發國通】南支派遣軍報道部發表＝わが南支派遣軍は從化、花縣方面において九月攻勢を企圖しありし優勢なる敵に對し九月一日より行動を開始し機先を制して攻擊を敢行、連日敵に潰滅的打擊を與へたる外その他の方面にありてもわが第一線近くに蠢動する敵を求めこれを擊滅し大戰果を收めたりその九月中における綜合戰果左の如し

一、交戰せし敵兵力約四萬三千

二、敵に與へたる損害確認遺棄死體四千四百二十一、捕虜二百八十八、鹵獲品の主なるもの＝自動車二、重機三、輕機十二、小銃四百四十一、拳銃六十七、銃劍三十七彈藥多數、飛行隊の爆擊による敵の死傷者及び破壞せし敵軍事施設＝需品等多數

三、わが方の損害戰死七十傷十六

九龍國境支那軍重圍に陷る

【廣東三日發國通】九龍國境附近のわが〇〇部隊は去る卅日以來やや優勢なる支那正規軍の攻擊を受けたるも數回に亘りこれに反擊を加へ多大の損害を與へると共に支那軍を極力牽制し包圍潰滅を期してゐたが、愈々戰機熟し三日早曉〇〇方面より進擊する〇〇部隊および南支陸軍航空隊協力の下に午後四時頃には包圍態勢を完成、目下包圍圈縮小中で支那軍の潰滅は時間の問題となつた

正太線廣軌完成開通式

【陽泉二日發國通】正太線廣軌完成開通式は二日午後五時正太線中間驛陽泉で軍日支官民多數參列の下に盛大に擧行された、この日午前八時石家莊をスタートした試運轉列車は淸澄の大氣を衝いて驀進し各驛每に今日の開通を祝福する沿線住民の歡呼を浴びつつ午後四時五十分陽泉に到着、一方太原を發した試運轉列車が午後五時同驛に到着するや石家莊發の列車から〇〇部隊長、杉華北交通理事以下が寄り太原發列車より降りたつた笠置部隊長、田中華北交通辦事處長以下と堅き握手を交した、驛頭にはアーチを立て萬國旗を張り繞らし市中は陽泉はじまつて以來の賑はひを呈しホームに設けられた會場では夜にかけて盛大な開通祝賀式が行はれた

新中國福建黨部
第一回結成大會開催

【廈門二日發國通】全支に捲起る新國民黨結成和平救國運動に呼應してかねて組織に準備中であつた新中國福建省黨部結成の歷史的第一回大會は一日廈門において開催、執行委員十五名その他役員選擧の後今後の具體的運動方法につき協議した、なほ大會散會後執行委員會の名をもつて汪精衞氏に宛て左の如く激勵電を發した

艱難を辭せず和平を主張しもつて黨國を愛護したる主席に對しては全國民ひとしく欣仰おくあたはざるところなり、福建全省黨員と民衆を率ゐ主席の主張を徹底的に擁護せんことを謹んで誓ふ

中央政權樹立運動促進

【北京三日發國通】新中央政權樹立工作は南京における汪、梁三巨頭會議を經、臨時維新兩政府の全面的贊同の態度表明以來順調な進展をみせてゐるが第七次聯合委員會が本月末北京において開催されることとなりこれを機會に中央政府成立の場合における北支の經濟、國防上の獨自性、行政機關の組織およびその權能等の諸問題についても兩政府首腦者間に意見が交換せらるべく中央政權組織準備は愈々具體的段階に入るものとして注目されてゐる

中支方面戰況

【上海三日發國通】艦隊報道部三日午後四時發表中支方面戰況左の如し

1、曩に陸軍部隊の高郵攻擊に協力せる海軍遡江部隊は南水路を强行突破し三日既に高郵湖に進出海軍航空部隊と共に敵の抵抗を排擊しつつその一部をもつて陸軍部隊の上陸を支援し引續き高郵湖及び邱伯湖の淸掃事業に從事せり

2、海軍航空隊は二日に引續き左記爆擊を實施し多大の戰果を收めたり

イ、蘇北地區の掃蕩作戰に協力せる攻擊部隊は高郵周邊の敵陣地及び密集部隊を連續爆擊しこれに多大の打擊を與へたり

ロ、午前、午後に亘り有力なる攻擊部隊は地上部隊に協力石街及び修水（江西省西北部）を中心とする地域一帶に於て隨所に敵の密集部隊を爆擊又は掃射し之を潰走せしめたり

滿洲農業政策の注目すべき進展
農、金兩合作社の調整

永らく懸案となつてゐた農事金融兩合作社統合問題は別項の如く二日政府よりこれが解決案の發表を見るに至つたがこれを以て滿洲農業の生產指導機關たる農事合作社と營農上の擔とされた農村金融の改善機關たる金融合作社とが一體化し從來農民の側より見れば二元的な指導機關が存在してゐた變態的體制が是正されたことは滿洲國農業政策の一步前進を示すものとして重視すべきである、卽ち從來農事合作社は主として農事指導と言ふことをその根本使命として來たのであるが、これが爲には農村金融をも兼營するに非ざれば眞の農事指導は事實上不可能とされ、また金融合作社はそれが金融機關である性質上兎角回收第一主義に陷り勢ひ回收確實なる地主金融を主として行ふやうになるため自作經營農に對する金融第一主義を提唱する農事合作社側の主張とは兎角喰ひ違ひを生じ勝ちであつたが、今後兩合作社が一元的運營の下に置かれ計畫的な增產計畫に卽應する的確なる農民金融が行はれるやうになれば右の對立關係は一掃されるものと見られ農村厚生の實は更に一層向上促進されるものとして多大の期待がよせられて居る

殘る諸懸案

多年の懸案であつた農事、金融兩合作社統合問題が何故かくも手間取つたか、そこには種々の明暗相がある、元來兩合作社統合の火の手を上げたものは產業部農務司であり特にその指導下に立つ現地の農事合作社職員間にこの聲が高かつた、その主張の骨子は要するに生產指導又は增產計畫の圓滑なる遂行を期するためにはどうしても農村金融を握らなければならない、いくら增產計畫をやれやれと言はれたところで金融の方を他人の手に握られてこれに制肘されてゐては思ふ通のことは出來ない、その上農事合作社職員は每日農村に入り込み農民と一緒に仕事をし個々の農民經濟の實體を詳細に把握してゐるのに較べて金融合作社職員の方はたとへ農民の信用などの程度であるか位は調査してゐてもそれは單に貸金回收が可能なりや否やと言ふ點からの調査であるから增產計畫を積極的に遂行して行くためにはこれだけの金融が必要だと言ふ建設的な見方とはまるでその意味が違つて來る、更に增產計畫遂行のためには自作農を目標としなければならないのだが金融合作社職員は個々の自作農にどれだけの力があるかは判らない、また個協同組合運動確立のためにはその母體たる兩合作社が一體化しなければならない、產業部側の主張は大體左の如くであるが、これに對し反對の立場にある經濟部側の見解は產業部の主張は一應尤もであるが、これに注意を要することは事業と金融とを同一機關でやると言ふことには重大なる危險があり、兎角事業に熱中する餘り金融の方がこれに喰はれてしまふと言ふのである、だから金融部面から事業計畫を牽制して行くやうな形にしてゐた方が結局增產計畫の確實なる進行を期する所以である、而も農事合作社は創立尙日淺く職員の素質は訓練の點より見るも到底金融合作社の比ではない從つて兩合作社統合は尙早と言はねばならぬ

かくの如く兩合作社統合問題については其の本質論においても技術的な點についても產業經濟兩部の見解が全く對立するに至り、昨年如より部分的調整策が實施されてはゐたもの、今後何處へ落ちつくのかさへ危ぶまれてゐたものである、然るに最近地方農民の統合要望の聲漸く熾烈となり政府もその調整の必要を痛感して屢々會議を重ね今回の決定を見たものである、尤も兩合作社統合が實現されればその職員も一緒にならざるを得ないからこの場合その人事のイニシアテイブを產業經濟兩部の何れが握るかは統合問題そのものとは別だが、職員の側から見れば最も重要なる問題であるので機構問題に伴ふ人事問題解決の方法が決しなかつたのが問題を長延かさせた大きな原因であつたかも知れない、この點官僚のセクショナリズムがいかに强烈なものであるか分るが統合實現後に於ける人事運營の成否如何が合作社運動そのものの成否を左右する最重要問題となるであらう

貿易省案絕對反對
外務事務當局意向

【東京國通】通商局を中心とする外務省事務當局は企畫院の貿易省案に絕對反對の意向を表明し

一、貿易局を設置し國內貿易を統合すること

一、同時に海外貿易活動を一元化し外務大臣指揮下に置くこと

を熱心に主張し野村外相谷次官に對し所志の貫徹方を要望してゐたが、豫期に反し企畫院原案の閣議決定を見たため省內は甚大な衝擊を受け松島通商局長は三日閣議散會後野村外相より閣議決定の經過報告を受け直ちにその場合において辭意を表明した、一方通商局事務官を中心に省內中堅層も寄々これが對策の協議を行つて居り一波瀾は免れぬ形勢である

定例國務院會議

第四十九次定例國務院會議は二日午一時より國務院會議室に開會、左の諸件を可決した

一、建國大學參議會官制
二、國務院各部官制中改正の件
三、林木の所有權に關する件
重要林野地域における土地の買收に關する件
四、貨幣法中改正の件、鑄貨の素材、品質及び量目に關する件
五、政府職員福祉施設要綱
六、農事、金融兩合作社統合整備の件
七、康德六年度一般會計追加豫算（第七號）康德六年度特別會計追加豫算（第五號）
八、康德六年度各特別會計第二準備金支出の件（北邊振興）
九、人事

藥言毒語
佐藤膽齋（十二）

支那國論の二
大轉換（三）

宋末の遼金時代より元朝を通して日本との交涉に就ては新京に神尾弌春先生あり稻葉君山博士あり其研究の精深にして識見の博大なる吾人の萬一を企及する能はざる所である。勿論兩先生も成吉思汗は蒙古の後胤なりだの淸朝は淸和天皇の後胤なりだのといふ破天荒の卓論に左袒されぬことは請合である。

□　□

私は前世の宿緣で元朝といふものを蟲が好かぬ、日本から文學博士の稱號を受けた元朝史の著者柯劭忞先生は私が經科大學の學生でありし頃の校長であつた、嘗て一日談元朝の事に及ぶや私は日頃の癖から元朝一代を通じて廣道園と許魯齋以外に人間らしい奴は一匹も居らぬ、耶律楚材などは古今の名相の如く買冠られてゐるが晚年のザマは成つて居らぬ、元朝史などを研究する者は夷狄の糟粕を嘗め牧豬奴の提灯持に過ぎぬ豈に大丈夫の爲すべき事ならむやと痛論して酷く柯校長に怒られ危ふく退校される所であつたが當時の學監湖南省湘潭の人譚黄裳の調停でやつと無事に濟んだ事があつた、吾輩天性愚鈍にして自分でも困つてゐる、

□　□

本論に入るに先ち序言の長いのは禁物である、簡直にいふならば支那人の日本認識は日淸戰役の不結果から其面目を新にしたのである、彼等が惟一の恃みとせる北洋艦隊の悲慘なる末路、難攻不落と自信せる旅順威海衛等の敢えなき陷落は二百五十年の迷夢を覺醒するに最も峻烈なる氣付藥であつたのである、

□　□

此時を一劃期として支那の有志者間に日本研究が種々の方法で開始された、其先鋒を湖南長沙の湘學報となし其中堅を上海の廣譯書館となし其後勁を康有爲の山長たる廣東の萬木草堂となす、勃然たる日本研究熱は長沙と上海と廣東とを結べる大三角形となつて長江以南廣東省を包擁し駸々乎として支那全土に波及せんとするの勢は誰か能く之を禦かんといふ狀態であつた、凡て之を革新の氣運といふ、凡て天下の經綸に任ずるものは此の氣運を觀取することが大切である、萬象に率先して風氣を開き氣運を作る不世出の英雄は別問題として、蒼天斯民の不肖を閔み時に一世の氣運を興し給ふ場合がある、（滿洲國の建國はこの兩者の合奏せるものなり是を天人一致の氣運といふ、此の妙諦を心解し得ざれば建國精神などは到底體得叶ふまじ、理窟では駄目ですよ）當時の支那は實に後者に屬する氣運が開かれたのであつたが、憐むらくは北京朝廷には廣東に左遷された李鴻章を除くの外活眼達識の大經綸家は一人も居なかつた

□　□

南方に於ける日本研究者は皆時勢の先覺者であり駸々たる時潮の流は東の方日本海よりの上げ潮となつて長江一千哩に天拍つ波と湧立つてゐる

惡口ではないが淸末の軍機大臣にせよ各部の尙書侍郎にせよ、試驗に登第した側は去勢された讀書子であり閥閱出身した親の光は七光で搖々々廊廟の上に翔てゐる方の側は著衣吃飯の常事以外に芋の煮えたも御存知ない代物である、左右此の如く前後此の如し其君一人如何に聰明叡智の德を具ふと雖も窮極は朕は亡國の君に非ず彌等は皆亡國の臣なりと罵倒されつつ一蓮託生の悲運を俱にする事になる

然るに北京朝廷たるや少壯有爲の英氣に富める光緖帝を奉じながら誰一人此の氣運に乘じて國運革新の大計を講じたものがなかつた、此間に日夜の暇なく進められた南方の日本研究は結論として支那の積弱を一振するより急なるはなく、積弊を一掃するは日本の親政維新を學ぶより切なるはなしとの動かすべからざる指針をしつかり體得した、

此の體得者が一方は保皇黨となり一方は革命黨となり支那革新の方法が二の門戶に分岐したのは其人々の修養の深淺と環境の如何に原因したのである、以下一節簡明に這般の消息を述べやうと思ふ

商況　四日後場

各地株式市況

●大連株式（短期）　寄付　大引

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
取新	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）　寄付　大引

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（四日）

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し　一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

例年繰り返す延長 會期不足痛感さる
善處を要望さる諸點

三日の全聯本會議に上程された農業關係の重要案件の協議に際し午前、午後を通し終始活潑なる意見の開陳あり、正に國民生活の向上に關する重要議案の協議に入つたとの感を深くしたが、會期尚未だ半ばに達せず、而もその延長不可避と見らる折柄とて左の諸點に關しては協和會、政府當局並びに出席各代表に對し今後の善處が要望されてゐる、即ち

一、米穀統制法の實施に關聯し間島、奉天その他各地代表交々起つて統制法施行に伴ふ窮狀を陳情し大聲叱呼する處があつたが、右は滿洲國に於ける諸々の統制政策遂行に關聯し政府側においても深く省察あつて然るべく、特に民度低く生產諸樣式の舊時代的停滯の中に高度の近代的統制國家を建設せんとするに當つては特に愼重を要するは當然であつて全聯の陳情化的傾向は近時著しく減少したが、なほこの根本的な點が改められぬ限りこの傾向の絕滅は期し難く政府側の深き省察を望んで熄まない

一、上程議案に對して割愛せらるゝ協議時間が著しく均衡を缺ぎ偏派の廉なしとせず例へば「農村金融機關一元化に關する件」の如き二日の國務院會議においてその根本方針の決定を見たとはいへその具體的對策並びに之に附隨して派生する諸事態に對する準備等尚出席各代表に論議を盡くしたき意向旺盛を極めたるに不拘早急に之を分科委員會附託と決定したるに對し他方「糧穀の統制に關する件」の如きは米穀統制法施行に基いて生じたる諸事態に關する陳情的論議續出したに對し之に長時間を割愛したるが如き今少しく議案の重要性を彼此考慮しつゝ議事を進行せしむべきであらう

一、議案の協議に入つて以來既に三日を經過した今日當初豫定した日程表に比し會の進行甚だしく遲延してゐる右は出席各代表が多年の協議會を經て著しく訓練されてゐるに不拘上程議案の重要性と各代表の熱心なる協議の結果であつて當初の日程表による議事遂行不可能なるは當然であり、既に昨年度においても會期の延長を見たもので今年度會期延長が不可避なるのみならず例年かゝる延長を繰り返すことなく今後は會期を相當長期に亘らしめ、之がため生ずる出席代表の經濟的負擔等についても相當の對策を講ずるの必要がある

一、最後に議場における代表の發言を通觀するに日系、鮮系による發言が著しく多く長時間を占むるに反し滿系の發言が極めて尠いのは全聯今後の運用に關し頗る戒心すべきこととされてゐる即ち全聯が各民族一體となつて恰も家族會議の如く議事を進むることが全聯の特色とされ、橋本中央本部長又開會に當つて致詞するところあつたに不拘かゝる事態のまゝに推移することは寒心すべきことである、滿人代表の積極的建設的な發言を待望する聲が高いと共に日系代表の自省自肅が特に必要視されてゐる

愼重研究する
本會議議事進行問題につき 中央本部首腦者談

三日の本會議における議事進行について協和會中央本部首腦者は記者團との共同會見の際大體次の如き見解を述べた

「農村金融機關一元化に關する件」が上程された際各代表に於て充分意見を述べる機會が尠かつたことは遺憾であるが何分短い會期內に國民生活に極めて關係の深い議案を多數協議しなければならない上大分豫定より遲延しているのであんな結果になつたが他意なき事は勿論である、その點については午前中痛感したので午後は「糧穀統制に關する件」が上程されるに當つて時間の許す限り代表に發言の機會を與へる樣要望もした、それがやゝ度が過ぎて午後は一件しか協議出來なかつたが今後とても極力注意して全聯としての使命を全うしたいと考へる、なほ今後議事を進行するにはやはり提案省代表から提案理由を述べ辦法を說明し政府又は關係會社の說明を求め更にそれに對し代表側から意見を開陳する樣にすべきものであると思はれる、次に政府當局もこの全聯に當る樣に努めてあるゝと思ふ、「農村負債整理に關する件」に關する懇談會に經濟部から誰も出席せず金利などの問題に答辯者がなくて困つたとのことだが政府も忙しい中を極力出席してゐる事だから今後そんなこともあるまい、今年度の全聯は從來と違ひ衆議統裁によつて上程案件を裁決すると云ふ全く新らしい行き方を實施しようとしてゐるので今年度全聯の持つ意義は極めて重大でありその方向に從つて大いに力を注がなければならるまい今度の全聯では滿系の發言が比較的少いがこれは上程議案が偶然にも日系、鮮系に利害關係の多いものが選ばれたためとみられる、併し滿系も大局的見地から國家的に重要な議案については、どんどん發言する樣にして貰ひ度いと思つてゐる、議事進行も大分豫定より遲れたが來年度から直ちに會期をもつと長期のものとなすか否かは種々な關係から遽に決定し難いが今後愼重に研究して行きたいと考へてゐる

このひげ！ 民族協和運動に立派な功績をのこし、晴れの全聯席上で表彰された〇〇代表の得意氣な風貌である、右手の盾は燦然と光りこのひげ、このひげと共にわしもずゐ分苦勞しましたワイ

業者の採算考慮
產金收買價格懇談會

產金收買價格引上に關する全聯懇談會は三日午後四時より本部第二會議室に於て開催、政府側より清島經濟部事務官、外三江省、黑河省各代表、政府關係官その他協和會關係者等十七名出席、議案「產金收買價格引上に關する件」に就き懇談に入り、三江省代表の金價格引上げ要望に

清島經濟部事務官

一、金價格はロンドンの金塊相場を基準としてゐるのであつた、爲替相場との關係を愼重に顧慮せねばならぬ故、國內の物價高に依つてのみ左右され得ないものである

一、なほ滿洲國としては日本側とも步調を一にせねばならぬ

一、金の市價が高くなつたと云ふけれどもそれは北支の變態的價格に影響された闇相場であるから徒らにそれに依つて價格を引上げる事は愼まねばならぬ、併し政府としても金の買上とは別に金の增產を積極化る爲に金の採算と云ふ範圍に於て目下對策を研究中であり例へば產金獎勵金、產金補助金の交附などが考へられつゝあるが、なほ發表迄には至つてゐない

更に提案者側の意見として黑河代表より滿洲國中最も產金高の豐富な黑河省に於ける產金事業の現狀を說明、採金苦力の生活狀態を詳細に述べて參考にし、次いで營業稅法の矛盾と獎勵金の交附に就いて言及、これに對し

清島事務官

一、產金地帶への物資配給をよくし工賃を安定せしめ金の增產を計る事は銳意考究中である

一、市價七圓六、七十錢が正常のコストに依る換算でない事は御承知と思ふ、政府としてはかゝる闇相場への對策として買上價格を引上げる事は物價政策上面白くないから適正な補金の交附などに依つて業者の生活を安定せしめ、企業の振興を圖りたいと思つて目下協議中である

一、また產金地帶の苦力の退散を防止するため歡樂施設などを設けて落付かせる事も考へてゐる

更に各代表より交々產金地帶に於ける警備隊の費用を採金業者の負擔として加重される事に就いて政府の再考を促すところあつたが、結局本部に一任し改めて事後處理委員會に附議する事として午後七時散會した

王行政委員長から祝電

中華民國臨時政府行政委員會委員長王克敏氏は第六回全聯に對し次の祝電を寄せた

□滿洲肇造以來茲に七年、五族協和をもつて邦基を奠め今回大會を開催し、賢能の士を一堂に集め、群策群力によりて景運益々隆昌なり今や中國を新建するに當り創造の困難あるをもつて貴國の良規を擬りて高山の如く景仰に堪えざるなり

中華民國臨時政府行政委員會委員長　王克敏

度量衡懇談會

全滿第四日度量衡に關する懇談會は三日午後四時より實業部長室に開催、經濟部權度檢定所企畫科長明戸一郎氏、協和會本部石橋組織課員、滿洲計器前山營業所長並びに吉林、錦州、三江、通化、北安、熱河各省代表二十名が出席

一、新制度量器普及徹底に關する件

二、液體衡器改良に關する件

に對する提出議題の說明に入り、吉林代表秦培英氏より

現在の度量品は諸物價に比し二、三割の高値で一般民は個人購入が出來ず共同使用を行つてゐる狀態で此の不便と弊害を一日も早く解消して貰ひたい、又政府は年一回の修理を行つてゐるがこれを二回にしてその徹底を期せられたい

通化省代表楊桂伍氏

度量衡の普及は先づ價格の引下げにある、その質も非常に不良で耐久力が實に乏しい

此の點當局初め計器會社は大いに考慮してほしい

次いで熱河代表王繼會氏、錦州代表趙月如氏より

度量衡器の販賣は國家的事業であるから早急善後策をしてほしい

と銳く詰め寄り滿洲計器前山營業科長より

一、價格は物價騰貴で全然引下げの餘地はない

二、品質は嚴選當局の檢定まで受けてゐるが今後とも大いに改良する

三、配給の不圓滑は資材の缺乏によるもので代用品の研究に目下全力を注いでゐる

續いて明戸企畫科長は

配給不足は國內生產により近く解決する、修理は技術員の養成に着手し明後年度より各省每に配給する

と答辯し結局各代表より當局の具體的善後措置を要求六日午後一時より再度懇談會を開催の上確答する事として兩問題は保留同九時散會した

林業法改正懇談

全聯林業法改正に關する懇談會は三日午後四時より本部長室に開催、政府側より林野局山本事務官、同鹽崎技佐、本部側より鳥海、久保田兩本部員、代表側よりは濱江、錦州、東安、熱河、通化、北安、三江、吉林、奉天、黑河等殆ど全滿を網羅する代表十六名出席、各省代表交々起つて木材の配給不足價格昂騰、伐採許可數量僅少のため凡有る方面において不便を感じつゝある現行林業法不備を具體的に指摘する、これに對し山本林野局事務官より左の如く各省別にそれぞれ解答あり

△通化省代表に對し　自家用燃料の伐採は地元民の生活を考慮して不便を感ぜしめざる如く考慮する、茸、藥草の如き副產物の採取についても方途を講じて後、地元民の意に沿ふこととする

△吉林代表に對し　民地民木を部落民共同所有にせよとの意見は結構で此の森林共同育成方針を各地に慫慂する地元民以外の者に對する伐採許可を抑制せよと言ふことは伐採した者が責任を持てるなら地元民が左樣した方がよい、開墾は山を荒さないとの方針から許可制になつてゐるもので極力御希望に沿ふよう努力する

△濱江代表に對し　十月一日より民地民木にすると言明されたと言ふが、手續の都合上から十一月一日より實施の豫定、但し今年は一部で全滿の民地民木施行地域は明年調査完了を待つて行ふ、國有林の範圍は大局的見地から國家が將來の木材調整、國庫收入、水害防止と言ふ立場において現有しなければならぬと認められる地域を制定する、建築用材の配給については可及的に希望に沿ふ如く取計らふ

△東安省代表に對し　例年申請する伐採量は申請の五、六%に過ぎずとのことであるが恐らくは治安の關係からそうせざるを得ないと思ふ

△黑河省代表に對し　黑河省には伐採組合が結成されてゐる筈であるから伐採希望者は組合に加入せられることを望む

この時代表より組合加入の困難を述べて當局との間に應酬あり、七時三十分より再開引續き當局側より新林業法につき左の如き要點の解決を行つた

一、政府直屬の一部を地方廳に移管した

一、最少限度を裁定し中央からこれを監督する

一、需給を圓滑ならしめ、災害防止のためにも亦國有林を設定する

林政機構整備實施に關し說明次いで各代表に對し林

一、明年度より開始する調査に對する協力援助

一、土地買收に當つては民衆に無理を感ぜしめぬ

一、國有林設定に當つても民生を壓迫するが如きことはない

と當局の方針を述べ、次いで本部員より造林事業の重要性を說き重ねて造林植樹の協力を要請する　續いて一般的質疑に入り通化代表より

植樹節に當つて協和會各分會が積極的に植樹を唱導するが苗木の不足と植樹方法の拙劣により所期の目的を達することが出來ぬ地方に苗圃と植樹の指導機關を設置して欲しい

との希望に對し、當局は

協和會邊りが卒先部落苗圃を作るやうにせられたい、又技術に關しては縣公署や省公署の造林技術員より指導を受けられたい

と協和會自體の活動を促し

この位で本問題を解決とすることにしては如何

との本部員の發言に一同異議なく拍手本問題を解決、八時四十五分散會した

蒙古人に及ぼす 舊劇の影響大
熱河代表金君述ぶ

建國精神顯揚の炬火を捧げて全聯代表として起つた熱河省代表の一蒙古青年金起銑君の透徹せる理論、眞摯なる態度は今期全聯における一異彩であり「文化を語る蒙古青年金君」は全聯第一の花形となつた、金青年は熱河の一青年官吏であり寧城地區大城子分會の常務員として協和運動に獻身的活動を續けてゐるが、今年とつて廿八歲の若手代表である、同君は熱河省の蒙古族に生を享け漢蒙兩民族の古くからの軋轢を身をもつて體驗してゐるが、全聯第三日の會議に「文化進展方針に關する件」について發言を求め

私の土地における演劇の風習についてお參考に供したいと思ひます

と冒頭して

演劇は主として宋、金、遼、戰國時代の戰爭物語から直接に材料をとり眞の歷史を無視してゐるため、漢民族は必ず勝ち蒙古民族は必ず敗けるものだと言ふ觀念を民衆に强ひてゐます、これは何でもない事のやうだが蒙民に及ぼす影響は決して少くない、民族間の軋轢がこれによつて知らず〳〵溝を深くしてゐます

と述べた後

自分等は第一日の全聯に「建國精神の顯揚に關する件」を提身し協和會精神に生きんとするものであるが、かうした事實は當局の明敏なる善處に俟ちたい一體新劇とか映畫とかにはには治安部の檢閲があるが舊劇にはこれがないのは遺憾である

と結ぶ、牛田企畫局副局長、田村教育司長、植田警務司長も金君のこの論旨一貫眞率な理論には敬服したと見えヂッと耳を傾けてゐたが三氏交々起つて「早速處置する」と答へた程だ、第二日に「協和會法の制定」について首都本部山下代表と「法の拘束」について法理論を鬪はした態度も人目を惹いたが第三日にはすつかり「蒙古青年金起銑君」の名は高くなつてしまつた

經濟部施政方針

全聯第五日における韓經濟部大臣の施政方針說明左の如し

一、金融 現下のわが金融界は日本の絕大なる援助を得て極めて順調なる推移を示しつゝある、然し乍らわれ〳〵はこれと同時にわれ〳〵自身爲すべく又爲し能ふべきことを行ふは獨立國家、國民として當然の責務であつて、巨大なる建設資金は國內においても能ふ限り調達支辨せられなければならぬ、國民貯蓄獎勵の重大なる意義は玆に存するのであつてその他貯蓄獎勵は國民生活の安定、物價騰貴抑制等の見地よりも現下の滿洲國において最も重要なる政策の一つである、本年度は協和會指導の下に一ケ年五億圓貯蓄を目標として一層計畫的且つ積極的に獎勵運動が展開せられ、その成績顯著なるものあるは慶賀に耐へぬ

二、貿易爲替 我國貿易は建國以來の急速なる產業經濟の發展を反映して年と共に躍進の一途を辿りつゝあり本年上半期貿易は前年同期に比し約參割の增加であつて本年の貿易總額は前年總額を遙かに超過する事と信ずる、而して其の內容を檢討すれば日滿不可分一體化は玆にも顯著であつて對日輸出の全貿易に於ける地位は益々重大を加へ約七五%に達して居る、尙輸入に於て建設資材、生產材料が一般消費材に比し逐年增加しつゝあることは我國經濟建設の實相を語るものであり國民の忍耐努力に對し厚く敬意を表する、又事變の進展に伴ひ滿支經濟交通は漸次密接を加へ輸出入貿易も次第に增加の傾向にある我國經濟建設、產業開發上必要なる一定建設資材は是非とも第三國よりの之が輸入を確保するの必要があり歐洲戰亂の勃發は此の方面に重要なる市場を有し又機材の輸入を期待せる我國の貿易上尠からざる影響を與へたことは事實である然し乍ら政府は新事態に卽應し適宜の措置を講じ參戰各國との貿易を能ふ限り維持すると共に、中立諸國との貿易を更に積極化する方針の下に情勢の推移に對し注視を怠らず着々諸般の方策を考究中である

三、物價 物價は現下戰時經濟に於て最も確固たる對策を必要とする問題であつてその根本方針は戰時物價として適正を期し努めて低位に安定せしめんとするものである、而して統制物價の範圍は國民生活安定に關聯を有する生活必需品、家賃、勞働賃銀等に重點を置くこととしたのであり、物價統制の目標としては國內物資の價格は努めて低位に置き日本よりの輸入品價格は日滿間に均衡を得しめ輸出品價格は海外市場價格を勘案して適當に決するのである

尙其の統制方法としては公定價格制度の擴充、消費節約及貯蓄獎勵等が考慮せられ更に中央地方を通し物價統制及取締機構を整備强化する方針である

四、租稅 內國稅に付ては建國以來數次の改正に依り、關稅に付ては本年初頭關稅法令の實施を行ひ、又地方稅に付ては街村稅制度の確立により、租稅制度は中央地方を通じ一應の整備を完了したが同非常時局下における最重要事たる國家財政歲入確保の責任を負擔しておる當局として現下の時局に適合した租稅制度の運用を圖る必要があるのみならず、更に國民負擔の均衡、租稅を通ずる經濟施策への貢獻公租公課の調整等時に基く要請に應ぜんとしてゐる、地方稅に關する企畫監督事務も本年七月より當部に移管せられたので今後は租稅全般の綜合的觀點に立つて地方稅制の運用及改善、國民負擔の公正適實[illegible]萬全[illegible]る方針である

五、專賣及權度 わが國現下の專賣について特に注意すべきはその配給機構並に低價格維持機能の確實性であつて現下の如き物資不足にも不拘配給の圓滑と低物價とを要請せらるゝ非常時經濟においては從來の意味の分野以外に其優秀なる機能を役立て得るのではないかと信ずるものである

權度行政については大同三年一月公布の度量衡法は本年三月一日より全國的の施行を見たが、わが國民度の實情及び度量衡の特殊性に鑑み直ちに之を勵行することなく實行後三年間を準備期間とし誘導的に弘通せしむる方針に致した、一方に於て精確なる權度の低廉圓滑なる配給を圖ると共に他方取締りの寛嚴宜しきを得しめ確實なる普及を期する考へである

全聯に見る

△北廻りして東へ向つたツラン民族の純粹種が他民族に同化して世界に比類なき東方君子國を創成した重要なる要素に勝れた會議の精なる武器があつた、前者は高天原の天の安河原の神集ひに見られ後者は細矛千足國に象徵されてゐる

△滿洲國は第二の高天原であり全聯が天の安河原であるとすれば一堂に集ふ者は政府代表共に神々の心に通じなくてはならぬ

△集ふところの神々が神語りに語るを協議と呼び決するを衆議統裁と云ふ

△唯、現世は空には銀翼、地には鐵牛、工場にベルト唸り街頭に自動車疾驅する

△原始社會と高度の全體主義社會では神語りの精神に變りはないが形の上、手續の上では、更に高度のそつない運用技術が編み出さるべきだ

△衆議統裁運用注目される所以

△全聯の協議は常に辨法を中心とする建設的論議を以て原則とし陳情の絕對排除が唱道される

△だが激潮の世に處して陳情すべき現實のみ徒らに多いとしたら先づ情を陳べ、これが是正を望むも一つの辦法ではないか

家庭

壁板の汚れを除くには

洋室の扉、壁板等が挨や垢できたなくなりましたのは、黄蠟とテレピン油とを同量づゝまぜたものを細いブリキの罐に入れ、湯煎にして溶かし、之れを布につけて汚れたところを拭くときれいに汚れがとれますからその後を乾いた布で丁寧にから拭きしておくとよろしゆう御座います。直接火で溶かさずに湯煎にすることを忘れないやうに。

刮目される歐洲の動向
中旬頃倫敦空爆?
全面大戰の火蓋切らん

【東京國通】ドイツ司令部は九月廿三日ポーランド戰線の戰鬪完了を發表したが、歐洲戰局はこれを契機として愈々複雜怪奇なる謀略戰に入つた

△戰はずして獲得するソ軍の政策こそは讃嘆すべきものがある、ソ聯はポーランド占據と共にバルカン及バルチック兩國方面進出の工作を進めベッサラビア問題を懸念するルーマニアを躊躇しトルコに働きかけ廿五日にはサラコグル外相をモスクワに呼び寄せバルカンの現狀維持を好餌としてトルコを英佛陣營より引離すことに略々成功して獨、蘇、亞土の聯繫が近東、中歐、亞細亞におけるイギリス勢力に取つて不氣味な脅威をなすことは云ふ迄もない、汎バルチック諸國に對しては先づエストニアに鉾を向けポーランド潜水艦のタリン港脱出を口實に恫喝政策を逞しうして廿八日エストニアとの間に相互援助條約及び通商協定を締結軍事的にも經濟的にも事實上エストニアを保護化してしまつた

△ソ聯のバルカン工作は汎バルチック工作がドイツとの間に事前の諒解なしに行はれた事が獨蘇間に氣まずい關係を生ずるであらうことが英佛側の希望的觀測でもあり、獨蘇離間の宣傳でもあつたがソ聯の恫喝と前後してドイツの潜水艦がスエーデン、ノールウエーの商船に向けられた傾向のあるのはスカンヂナビアに對する獨蘇聯繫の脅威を眼の邊りに實證して英佛對獨蘇間破局の日におけるスカンヂナビア諸國の動向を豫め考慮せんとの意圖に出でつゝあるものと見て良いであらう

△バルカン地方に對しては廿八日ルーマニアのアルプトイアル新内閣が成立したのをきつかけに廿九日獨羅間に新通商協定を結び更にバルカンに策動する等獨蘇互に手分けして中歐、東歐バルカンとバルチック一帶を抱懷する一大制覇圏作戰に着々成功してゐる形である

△廿九日の獨蘇新協定の成立こそは歐洲史上にエポックを劃する礎石である、兩國が發表した決定以外に軍事同盟が締結されるに至つてゐる事は必然であるといはれてゐる

△ヒトラー總統は英佛の對英獨宣戰撤回平和會議受諾の用意を示したが、このヒトラー總統の聲明こそは曲者である、獨ソの現實の如き政策こそは既にイギリスに取つて我慢のならぬ所まで進んで居りヒットラーの提訴に應ずればこれは明らかにイギリスの屈伏である、チエンバレン首相はダラデイエ首相と協議の上英佛協商を行ふ意向と思はれるがチエンバレン首相は今や最もハムレット的困難に惱してゐるであらう、尤もイギリスがヒットラー總統の提訴を一蹴すればそれはイギリスが歐洲大戰の責任を取ることゝなり、ヒトラー總統は國内に對する大戰の口實を得ることゝなりヒトラーの策略は狡智を極めてゐるといへやう

△かうした戰略戰を他所に戰局そのものも徐々に危險の發展性を示しつゝあり、ワルソーは廿七日陷落し、次いで廿八日モドリンの屈服によつてポーランドは歷史的崩壞を遂げ、ドイツのポーランド分割は實現してポーランドは今や英佛が大戰の犧牲を拂はぬ限り事實上獨ソ間に介在し、緩衝國として再生する外はない、西部戰線が廿四日の英佛空軍のフリードリッヒス・ハーフエン爆擊、廿九日ローテ河地區の獨佛砲擊戰等のは目ざましい衝突も行はれず、ジーグフリード線は實地視察した中立國軍事專門家の見聞によればドイツは驚くべき程守勢であるといふが、既にポーランド作戰を終つた大部隊を續々西方に集結しつゝありといはれ海上にては廿八日北海においてドイツ空軍とイギリス海軍との間に空中戰が演ぜられ、ドイツ側の發表によればイギリス航空母艦カレッヂアス號が擊沈せられたしかしドイツ潜水艦もイギリス海軍の戰略に妨げられて極めて活潑を缺ぎ今次海戰ではさきのジユトランド海戰の如きは起り得ないと思はれる、結局大戰の口火はドイツ空襲によつて切られるものと見られ專門家の見解ではその時期は十月中旬といはれてゐるがイギリス空軍の實力がこれを積極的攻勢によつて防止することは不可能でこゝにイギリスの苦悶がありそれがまたチエムバレン首相の苦悶の種でもある

呼吸器病の豫防

は今の時節を以て最も必要とします、皮膚を强くするための冷水摩擦はこれからが愈々快味の加はる時で、朝の凉氣を身に受け、冷水で固く絞つた手拭で十分擦つたあとを乾いたタオルで肌の紅潮するまで摩擦したあとの淸々しい心持は何とも言へないものですやは始めたなら嚴冬の最もやり通すだけの意志がなければ駄目です、たゞしこれは誰にでも勸めるわけに行かず、試みるならばその前にまづ體質を考究する必要がありませう

「蝶々夫人」解說 (4)

滿鐵新京吹奏樂團指揮　加藤哲之助

ヤマドリ公の去つた後、彼は重い心で其の手紙を胡蝶に讀んで聞かせる胡蝶は此れを聞いて激怒した、そしてシャープレスに直ちに此の家を去る事を命じた、けれどもやがて其の無禮を詫びピンカートンとの間に生れた子供を見せて彼女が再びゲイシャの生活に戻れない事、並びにピンカートンと別れ得ない事を語る胡蝶が其の子供を示す時にかつぼれの旋律が現はれるのも注意すべきである、シャープレスは同情に堪へなかつた、彼は其の子供に接吻して、名前を問ふ、胡蝶は此れに答へて今は『惱』であるが其の父親の歸つて來た曉には『悅』であると云ふ、彼女の此答へに與へられた旋律は最も感銘の深いものである。

□　□

シャープレスは去る、其處へスヾキがゴローを無理に連れて來る、そして彼胡蝶の子供の父親は何人であるのか解らないといふ惡い風評を博めやうとして居た事を告げる、胡蝶は憤激して其の父の刀を以つて彼を刺さうとしたが想ひ止つて彼を罵つた上赦してやる、そこへ港の方から大砲の音が轟いて來た

それは軍艦の入港を知らせるためであつた、胡蝶は狂喜して傍らにあつた望遠鏡を取つて眺める、港には立派な軍艦が見えた、そしてそれには『ピンカートンの乘艦である『アブラハム・リンカーン』の名が記されて居た、此の部分を通じて管絃樂がかの『美しき日に』の旋律を奏してゐるのは驚くべき效果である。

□　□

胡蝶とスヾキとの悅びは云ふ迄もない、彼等は花を以て室内を飾り盛裝してピンカートンの來るのを待つたけれどそのうちにスヾキと子供とは其の場に眠つてしまふ、そして唯、胡蝶のみは彫像の如くに直立して外を眺める、夜を現はす間奏樂の後同じ場面に第二部は始まる、曉は來た遙かに水夫等の聲が聞える、スヾキは目覺めたそして其の主婦に憩む事をすゝめる。

□　□

やがてシャープレスはピンカートンと共に其所へ來るピンカートンは其の妻のケートをも同道した、そしてシャープレスはスヾキに向つてピンカートンの妻が胡蝶の子供を受取つて養育したいと希望して居る事を主人たる胡蝶に傳へるのを拒絶するピンカートンはあたりに飾られた花を見た、そして深い悲しみを感じ其の行爲を悔悟した、シャープレスは此の悲しい報知を己れが傳へる事を引受けて、ピンカートンに此所を去らせやうとする、ピンカートンは悲しみを帶びた聲で『さらば花の隱れ家、愛の家よ』をうたふ彼は遂に再び其の日本の妻に面を會せる勇氣がない、そしてシャープレスに胡蝶へのための金を渡して此の場を去つてしまふ、そのあとでピンカートンの妻のケートが來る人聲を聞いて出て來た。

胡蝶はそこに悲しい來客を見た、ケートは其の事情を語つた、そして其胡蝶に其の子供を渡す事を要求する胡蝶は深く悲しんだ、しかも彼女の態度は嚴然として居た、そして三十分の後にピンカートン自身が受取りに來たならば其の子供を手渡すべき事を約束する、ケートは深く彼女に同情して此の場を去つた。

梅酒の用法
下痢や咳に好適

梅酒は下痢、咳、疲勞などの場合に用ひても大へん結構です。左にその用法二三を申し上げます。

梅酒一サジ、卵黄一個、適宜砂糖、●右の分量にてよくかきまぜ、百日咳その他

咳の出る時用ひますと大へんに元氣がつきます

梅酒を盃に一杯、砂糖適宜これをコップ一杯の水に薄め氷片など浮せて頂きますと、夏期の他の飲料水のやうに濁色腐敗などの心配なく、疲勞をいやすに妙です。またこの水を湯に變へて頂きますとこれから先き身體を溫め風邪引きの豫防にもなります。

その他 梅酒を毎日少量づゝ續けて頂いて居りますと腸の弱い方なぞ消化を好くし次第に下痢などなくなり、胃腸が丈夫になつて參りますなほ子供に與へるやう梅酒を作るには、アルコール分を少くするため、梅三升に對してシヨウチユウ二合乃至三合、白ザラメ五斤位の割合でこしらへて置くとよろしう御座います、これですと

酒精分は殆どわからない程輕少ですから、これに水を割つて與へますとどんな子供でも喜んで頂きます。又所謂梅シヨウチユウのやうに取つてある方は、量をかげんして子供に與へになつたらよろしいと思ひます

蓋の効果を利して ガスを上手に使ふ
ネジ加減に注意して 急がぬ時はとろびで

普通の煮物や茹物をする場合に鍋の中の物が沸き立つてきたとき、火力をずつと弱くすべきであることは皆さん御存知のことゝ思ひます、何故といへば、物を煮つめる場合は別として普通の煮物、茹物に熱を使ふのは、鍋中の物を水の持ち得る最高溫度即ち攝氏百度に近い溫度に或時間さらすのが主眼だからです、つまり、第一段は水を百度にのぼせるのですから、鍋の中に熱を貯へるためと

熱の逃げるのを補ふためとに熱が要るのですが、沸騰後の第二段で唯熱の逃げるのを補つて冷めないやうにすればよいといふことになるのです、ところがこの第二段の火力の弱め方がまだ〳〵不十分で、瓦斯の場合でいへば、コックのしめ方がまだまだ足りません

一體どの位火力を弱めたらいゝかといへば、物によつて一樣にいへませんが、大體、一升の水を八九分間程で沸かし得る火力(瓦斯七輪全開)ならば其の八分の一程度に、又一升の水を十五分間程で沸かし得る火力(電氣七輪千二百ワットのものゝ全能力)ならば其の四分の一弱に弱めていゝので、その

程度の熱といへば弱火(とろび)でありすぎる樣ですがこれで十分なのですこの弱め方が八分の一と一口にいつてもお判りにくいことですから一回實驗してその弱め加減を覺えておくのがよいでせう、實驗方法は沸き立つた湯の中に馬鈴薯を入れて一旦下つた溫度が恢復したら直に火力を弱めます、かうして四十分間で茹上る最小火力を見究めるのです。この無駄は大變大きいのですから是非心がけて頂きませう。

次は鍋や釜には蓋を必ず用ゐることです、蓋の有無がどれ位影響するか調べて見ますと、二升鍋アルマイト鍋で實驗して見ましたところ、蓋をしなければ十四分かゝるものが蓋をすれば

八分ですむのでしたこれを更に煮物や茹物で見て見ませう、例へば、馬鈴薯を茹るとします、前にお話した通り物が煮え立つた後は火力を八分の一弱めていゝのでしたが蓋をしませんと、二升入アルマイト鍋では瓦斯七輪の全開でつゞけて行かねばならないのです「全開」と「全開の八分の一」とでは大變な違ではありませんか從て已むを得ぬ場合の外は必ず蓋をすべきです、例へば醬油を煮つめる場合、揚物の油を沸かす場合などでも鍋の中の物が十分に沸き立つまでは蓋をしておくのがよいのです、そしてこの際、蓋は重いことに注意するよりはむしろ鍋の口をよく塞ぐやう、割れ目があつたり、反り返つたりしてゐないことに注意をするのがよいでせう、第三は

鍋の底を黑くすることです、アルミニームの鍋釜では下面が黑色になつてゐれば瓦斯では二割電氣では三割五分以上の得になるのです、ところで世間では、ゴシ〳〵これを洗ひ落してゐる方が多いのです、以上の位の注意によつて、瓦斯がどれ位節約出來るかよくお判りのことゝ思ひます

家庭料理
酒肴によい 烏賊の鹿の子和へ

材料＝眞烏賊、大根、梅干二個、山葵少々、砂糖

拵へ方＝眞烏賊は足と腸を拔き、皮をむいて適宜の大きさにつくり、ざつと鹽湯に通して茹でます、大根は卸し、梅肉は裏漉をしてまぜ合せ、山葵も卸金を溫めて少量摺卸してをきます

大根卸と梅肉とまぜたものに砂糖と極く少々の鹽で味をつけ、好みによつては酢をまぜて味をとゝのへ、烏賊を和へます、山葵は小さく固めて添へます

世界異聞

エビやカニの甲羅から 强靱な人造絹絲

獨乙のカイザー・ウイルヘルム研究所ではカニやエビの甲を溶解して線條となしそれを空氣に晒すと硬化して絹絲に似た物を作り出すことに成功した、これは絹絲の如き光澤を有し、然かも天然絹よりも丈夫であるといふ

飛行機を利用して 蚊軍を潰滅

何事でも大げさなことが好きな米國では此の程蚊を退治するのに飛行機を利用し效果を收めた、これは廣範圍に亘つて蚊やその幼虫の發生してゐる場所の上を飛行機で有毒ガスを撒布するのであるが、このガスは人畜には無害である爲頗る效果的であり、範圍も廣いので蚊の絶滅を期待し得ると住民も喜んでゐる

世界最初の 女だけの編隊飛行

トルコ空軍は近く女ばかりの爆擊隊を編成、歐洲訪問の途につかせることに決定したが大戰勃發でその成行きは憂慮されてゐる、この壯擧は宣傳と示威を兼ねて行はれるものだが、前代未聞のことだけに各國は關心と興味をもつて注視しトルコ空軍では同國空軍示威に效果あるものと意氣込んでゐる

右爆擊機指揮官には、前トルコ大統領ケマル・アタチユルク氏の養女が任命され爆擊隊は首都アンカラ出發の上はブダペスト、ソフイア・アテネ等バルカン諸國を歷訪の後、長驅パリーに飛び、次いで英國に向ふ豫定であるが、今次の戰亂に依つてバルカン諸國のみに限定されるものと噂されてゐる

けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局】 五日(木曜日)

朝

七、〇〇(新京)建國體操
七、一八(大連)入港船のお知らせ
七、二〇(新京)ニュース
七、三〇(大連)中等滿洲語講座 秩父固太郎
七、五五(大連)朝の音樂(レコード)
管絃樂
一、ロンドンデリーの歌 グレンヂヤー作曲
二、海濱の少女 エレンチャー作曲 指揮 オルマンディ
三、東洋風組曲 ボビー作曲
八、二〇(新京)氣象通報
八、五〇(新京)建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大・新)經濟市況

東京無線

一〇、〇五(新京)幼兒の時間 ハテナハテナ MTCY編
一〇、二〇(哈爾濱)家庭の時間 兒童の好奇心の導き方 加藤圭次
一〇、四五(奉天)家庭メモ
一〇、五〇(奉天)料理獻立
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五五(東京)時報

晝

〇、〇一(新京)晝の演藝 輕音樂(レコード)
一、圓舞曲 イ、愉快なウインナ ロ、ルクセンブルグ・ワルツ ハ、懷しの訶提樹 ニ、水蓮花咲く頃 ホ、人形のワルツ ヘ、御意のまゝ
二、タンゴ イ、皮肉ばかり ロ、目かくし
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、一〇(大・新)經濟市況
三、〇〇(東京)經濟市況
三、二〇(東・新)ニュース
四、〇〇(新京)氣象通報
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇(奉天)ニュース
(奉天)演藝「鮮語」

夜

六、〇〇(大阪)子供の時間 童話劇 お祭の思出 山本紫朗作 劇團ドウゲキ
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(哈爾濱)初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇(東・新)ニュース
(新京)告知事項・今晩の番組
七、三〇(新京)國民の時間
七、四〇(東京)浪花節 散るも散らぬも櫻花 伊藤松雄作 筑波雲
八、二〇(廣島)俚謠 祝儀唄 愛媛縣長濱有志
八、三〇(東京)時局談話 搖がぬ銃後 軍事保護院副總裁 兒玉政介
九、〇〇(大連)歌謠曲(ビクター會社提供レコード) 一、あゝ曠野に陽は落ちて 新田八郎 二、月の浜邊 平井英子
九、一〇(新京)謠曲 獨吟 笠井改 一、半蔀 二、櫻井 三、融
九、三九(東京)時報・ニュース・ニュース解說 (新京)ニュース・氣象通報・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間「露語」

學藝

戲曲　日出（三十九）

曹禺作　大内隆雄譯

顧　（無邪氣な娘のやうに愛嬌深い、そこには彼女が白露を模倣してゐることが知られる。）あんた私と一緒にいらつしやい、あんたには見せないわ、見せてあげないわ！（片手で胡四を押しやる、威張つて自分の俘虜友人の前に立つ、半ば胡四に向ひ、半ば爾餘の者に向ひ、勝利感をもつて）私あんたに見せさせないわ、あんた見ることはならないのよあんた判つて？

胡　（厭惡し、又仕方なく）いゝよ、好いよ、言ふ通りにするよ。でもこの！（眉をしかめ彼女の手を拂ひ、袖を指す、もう顧八奶々のために握られて皺が出來てゐる、彼女は手を放す、そしてわざと不自然に笑ふ）立派な服を見てくれよ！（手で服を拂ひ、自分でカラーをなほす。）

顧　（笑ふが如く笑はざるが如く、急にごまかせず、人の前なので怒ることも出來ず）あんた氣を付けたらいゝわ…

露　一體何事なの？

胡　何でもないですよ。（こんなゴタ〱に愛想をつかし顧八奶々の手を引張つてニッコリ笑ひ）まあ氣を付けるさ！（「何も慌てんでも」と言はうとしたが言はず、片方の手で頭髮を整へる、二人は仕方なく笑ひ合ふ、顧八奶々はもうケロリとしてゐる。）

顧　（やさしく、白露に向つて）見て頂戴、私達こうして毎日喧嘩してるのよ、をかしいでせう？

露　人の前でもそんなにやるなんて、あなた方まるで子共だわ。

顧　えゝさうなのよ！（胡四に向ひ）ね、さうだわね？あんたに聞くけど、あんたさつきどうしてあんな女を見てたの？綺麗でもなし、肥つてゝ、荒つぽくて、俗氣たつぷりなのに、それに教育も受けてゐず、ちつとも俐巧でもなく、そして！

胡　いゝよ、もう、いゝよ、又そんなことを言ひ出してさ。（自分が先づ腰を卸すハンカチを出して顏を拭き小さな鏡を出して見る、）ねえ、僕はあんたがさう言つたから此處にやつて來たんだぜ？（ふと張喬治を見腰をまげ）おや、博士、あなたは早くからいらしてたんですか？

喬　胡四さん、長らく會はなかつたですね、一體この數日はどちらの方へお出掛けでした？

胡　何もこれといふこともありません。倶樂部に行つてウダ〱やり、ダンスホールに行つてタラッタラッと（女と遊ぶ意）やるくらゐで、面白くもなし、つまらんことですよ。

顧　ふうん、あんたそして又下らん女をのぼせ上らせたんでせうね。

胡　またそんなことを！（毫も意に介せず、ゆつくりと）さうならさうしといてもいいさ。

顧　（慌てゝ）私何も無理にさうだと言ふんぢやなくつてよ。

胡　（なほ氣の乘らぬ調子で）ぢやそれでいゝさ。

福　（福升左の扉から登場。）お孃樣、お茶菓子の用意が出來ました、五十一號に並べてございます、一寸見て下さいませんでせうか？

露　（方達生と話さうとしてゐたが振り向き）えゝ、いいわ。

福　はい。（また左の扉から退場。）

露　胡四さん、あなた私の所に新しく見えてるお客樣にお會ひになりましたかしら？（胡四はものうげにその方を見る。）方さん、今度こちらにいらしたの、私の縱兄なの。（方に向ひ）こちら胡四さん、中國第一の美男子よ。

顧　（喬治と話してゐたが、振り向き、元氣に）そんなにこの人をおだてゝはいけないわよ、また私に對して威張るからさ。

露　いゝわよ、あなた方仲好くお話してゐらつしやい！私あちらの部屋に一寸行つて參りますから。（左から退場。）

流涕

西谷正夫

靜かにまどろめる
あはれ我が優しの君よ
君を愛するを得ざりし我
君がため未來の重みを惱むな
り
美はしき憂鬱の君は夢むか
蕭々と風に搖らるゝ秋草を分
けて

あゝ我も逃るよ
きみも逃るか
茫々たる不幸の疾風に
虛僞の誇りの麗貌
また何かせん
あゝ淨らなる頰の
あえかなる微笑の處女よ
おゝ告げよ
翔げる浩々たる蒼空に
映えいでし光に

力作の間隙

大田洋子「火の蟲」（『新潮』十月號）

百三十枚の力作だと謳はれてゐる。不幸な境遇に育つた一人の少女、彼女が學校生活の終りにはげしい戀愛をする、ところがやがてその相手には妻があり子供があつたことが判る、女はすつかり憤り、しかも愛憐の氣持も消し難く悶える。結局相手の男の妻に會ひ別れることを決意する。

さういふ物語なのであつて、並々ならぬ題材だといふことはうなづける。だが、こゝに出て來る男は何といふ男であらう。接吻をしては泣き、女にはよそ行き言葉でものを言ふ。ちよつとわれ〱の常識からは遠い存在である。之は變質者ではないかと思へるくらゐである。こゝにこの作の大きな間隙がある。相當に世慣れた作家である筈のこの人が、こんな男をしか描き得ぬといふ理由がわからないのである。

（御垣衛士）

小說　狂風（五）

萩原芳尾

それは解りすぎる程解つてゐる。

解つてゐたら、なぜ!!自分の心をもつと強くせないのだ？

再び心の爭ひが始つた。

それは、いたづらに公枝の心を、胸を、かきむしるばかりだつた。

（あたしは、此の東京に暮らして居たら、何時迄たつても、別られない女なんだ。）

（それなら、東京を去つて暮らさうか？だが、それとても結局は愼二さんに會ふ日があるだらう。）

大阪に行こうと、神戸に行こうと、又名古屋、京都で暮らさうと、何時かは愼二に會ふ日がある事は思はねばならなかつた。

愼二に會ふとしたら、たとへ何處へ行こうと、心の重荷はおろされない、おろされない重荷だつたら、何も知らない土地で暮らす必要もなかつた、と言つて、此のまゝ東京で、暮らす事の出來ない公枝——。

（どうしよう）

今は長年住つた東京を去らうとさへ考へる樣に成つた公枝だつた。さうした考へが、胸の中におこつた時、ふと!!公枝が思ひ出したのは古い、幼友達滿里子の事だつた。

（さうだ!!あたしは滿里子さんの所へゆこう、それは、今のあたしに殘された、最後の道なんだ。）

さう思ふと、今迄もがき苦しんだ公枝の胸の中に、一抹の明みが見出された。

そして何も彼も、滿里子に話したら、自分の願ひを聞いてくれるものと公枝には思はれたのだつた、いや!!けつして追求する樣な事をせない滿里子を知つてゐたのだつた。

その滿里子は、公枝と同じ松本の生れだつた。年も同じ……………。

二人が同じ樣に學校を卒業すると、公枝は東京に出、滿里子は僅か十九の身で滿洲に渡つたのだつた。

さうした滿里子が、今の夫と結婚するとすぐに、新京にダンスホールを開いたためだつた其の滿里子のもとへ走らうとする公枝、長い間暮らした日本を、二十三年の間のこした足跡を後に大陸に渡らうとする公枝の胸は、やはり、生れ故郷を離れる淋しさに變りはなかつた、併し、それは愼二への、苦しい心よりはどれだけ輕いものか知れなかつた。

（明日のツバメで立たう、同じ去るなら、早い方がいゝ此のまゝ愼二さんにだまつて東京を離れよう）

さう自分で自分の心に言ひ聞かせると、自づから心が輕くなつて行く樣な氣がする公枝だつた。

何處かで、三時を知らすゴンが鳴つた——。

公枝は何時か深い眠りに入つてゐた。

微かに聞える寢息は、何の屈托もない、靜な寢息だつた——。

遲蒔乍ら大陸にも春が來た靜かに流れる春風に梅の花は咲き、日本の櫻を思はせる樣なアンズの木の蕾が一つ、二つ、開いた。

一雨毎に暖かくなつて行く新京に、ロータリーの芝生は靑く新芽をふき、街路樹のアカシヤは新綠の若芽がもえた

日本の地を去つてから三年今の公枝には、昔の樣な暗い蔭が見えなかつた、世の春と共にその喜びを味はひ、子の親としての味はひを知り、日毎にひたる幸福に胸を潤すのだつた。

愼一郎も今は三才に成り、漸く、片言まじりに廻らぬ舌で「ママ、ママ」と公枝にすがる姿は、子をもたぬ者が知らない喜びであつた——。

苦しい胸を抱いて東京を離れ、日本の地を去つた公枝は大連に上陸するとすぐ滿里子にあて電報をうつと、その足で「アジア」に乘り新京に向つたのだつた。

何事も運命の神の示し給へる道とは言へ、新京驛に立つた時の公技は、其處に良人と共に幸福の喜びに醉ひひたる滿里子の姿を見ては、日本にゐた時以上、自分そのものが如何にみじめなものかと、考へさせられるのだつた。

併しそれも自分の苦しい胸の中を何もかも滿里子に話した、良人と共に自分のためにに淚を流してくれた滿里子に公枝は泣いた。

やがて、公枝は男の子を生んだ、せめて心の良人、愼二を忘れぬため、又は愼二への戀慕の情を忘れぬためにか？愼二の愼をとつて、愼一郎と名づけた。

日一日と成長し行く愼一郎に、公枝は、「愼ちやん、愼ちやん」と、さういつて呼びかけ、日毎夜每、戀しい人の面影をいだいては、我が子をしつかりと愛撫の腕に抱きしめて行くのだつた。さうして暮らす公枝はあたかも愼二にいだかれて居る樣な想ひに心は樂しく、胸は喜びに、あふれて行くのだつた。

愼一郎を生んで一年……。

愼一郎も二才に成つた、何時迄も滿里子の厄介に成つて居る事は出來なかつた。

愼一郎の乳離を機會に、公枝は再び働きに出た、それは滿里子の經營してゐるホールだつた、其處でもやはりブルースが日毎に奏でられた、然し今の公枝は、公枝の心は搖まなかつた。靜かに、組んで踊る公枝の姿からは、幸福にあふれた、日影がさして居る樣だつた。

それから又一年、愼一郎は三つに成つた、今日は朝から麗な春日和だつた。愼一郎をつれて、兒玉公園に一日の慰安をもとめに行こうとする日だつた。

庭のアンズが一分咲きに開いてゐる檐端で愼一郎が、

「ママ、ママ、あれ、チュッチュ。」

廻らぬ舌で公枝を呼び、指さす無邪氣な姿の前には、アンズの木に止つた小鳥が一羽春の大空に向つて美しい囀をひゞかせて居る。

「愼ちやんどこ？」

「あちゆこ、ママあちゆこ」

公枝は、ぐうつと、強く愼一郎をだきしめたい樣な喜びが胸にこみあげて來るのだつた。

三年振りに甦る心の春、公枝は愼一郎をだきあげると、何時迄も〱頰ずりをした。その眼には喜びの涙が光つてゐた——。（完）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△大吉林（九月號）山尾新吉郎「大吉林の新體勢」をはじめ吉林のローカル記事を盛る、吉林市大東門裡、大吉林社、三十錢

△實業之世界（十月號）歐洲戰亂特輯號として諸家の論稿を盛つてゐる（東京市芝區芝公園五號地、實業之世界社、四十錢）

赤ちゃんに
目に見えてめきめき太る
赤ちゃんのために造られた發育促進のミルクビスケット
森永マンナ

新發賣
捲く手間の要らぬ
マツダ電氣時計
マツダ
機構
從來の形式を一變せる新製品十種の普及型嶄新なる機構になり、最も優美にして堅牢價格亦低廉なり
特約店　滿洲電業會社
製造元　東京電氣株式會社

日東茶園製
日東紅茶
市内各食料品店にあります
特撰青レベル
精撰黄レベル
ダージリンの香
アッサムの粹

四千萬蒼生に及ぶ協和政治の眞髓
撫順より眞摯な感謝

王道の慈光燦々として輝き民草の上に注ぐ感激的ニュースが協和會全國聯合協議會を機として齎された、協和會運動を通ずる道義世界の建設即ち四千萬蒼生の眞の聲を聽き、それに基いて正しき王道政治を實現しようといふ趣旨の下に開かれた協和會全國聯合協議會はすでに六回の齡を重ねたのであるが撫順縣商農一同の名のもとに協和會々長張國務總理、第六回全聯議長丁鑑修氏に寄せられた次のやうな感謝と感激の手紙がある

今回の全聯には畏れ多くも皇帝陛下が御臨なさいました上優渥な勅語を賜つたとのこと新聞紙上に拜讀しまして感涙に咽んでゐます、この前の第五回全聯には「舊政權時代に於る農商救濟貸款に關する件」が審議されましたが、今度その處理の結果を新聞で拜見しましたところ資力のない者は元金も利子も免除され、資力のある者でも利子を免除された上元金も半分お返しすればよいとのこと王道政治の有難さをしみじみと感じてゐます、云々

青訓生奉仕　傍聽席に拾ふ

全聯第五日目の傍聽席はまたもや開會前よりわれらの全聯に深い關心を持つ傍聽者によつて埋めつくされた、先づ大同學院生二十名をトップにうら若い副校長孫蕙香女史を紅一點に交へた女子國民高等學校及び女子職業學校の六十餘名がつめかけ、續いて中央本部指導青訓生百餘名、長春縣青訓生五十五名、首都青訓生六十二名の團體傍聽があつていづれも終始青年らしい眞摯な態度で議事に耳を傾け傍聽席を青年色でぬりつぶした、特に首都青訓生らは全聯を思ふほとばしるやうな情熱から率先して議場係の手傳ひを申出で、給仕孃にまじつて馴れない手つきでお茶のサービスなどを行ひ會場の人氣を呼んでゐる

通譯が煩ささうな
日本語に巧みな谷議長

△昨夜の本會議で産業部のやり方について「農民と製粉業者との利益の均衡は保たれてゐるか」と叫んで滿洲の佐倉宗五郎此處にありといふ男振りを見せた龍江代表田村長氏、今日の本會議でも鮮農開拓民問題で眼をむいて議場をねめ廻しながら烈々たる語調で協和精神を說いたが、皆川總務部長から皮肉られて苦笑ひ

△かつて宣德達情の新語を發明し協和會創立者の一人である滿洲評論社長小山貞知氏連日參與として熱心に議事を傾聽してゐる、往時を回顧すれば同氏の感慨新たなるものがあらう

△日下來京中の賀屋北支開發總裁が姿を見せるだらうとの噂に受付係は朝から待機の姿勢をとつてゐたところ果して午後二時頃鼠色の背廣に巨軀を包んだ大人が玄關に現れた、そが賀屋總裁とばかり寫眞班迄色めき立つたが雛壇にどつかと座つた顏をよく見ると何と滿洲視察中の早大教授白柳秀湖氏であつた

△日本人以上に日本語の巧みな總務廳次長谷次亨氏議長で全聯にはなくてはならぬ顏になつて了つた、重厚な谷さんとスマートな曲さんとのコンビは仲々賴もしい

△午後三時頃治安部久米少將が軍服姿を凛々しく雛壇中央に現はし約一時間に亙つて傾聽した【寫眞は谷次長の名議長振り】

雜誌編輯記者團　滿洲視察

日滿中央協會では陸、海、外、拓各省對滿事務局、滿洲國大使館、協和會等の後援の下に豫て帝都各雜誌編輯記者の滿洲國調査隊派遣計畫を進めてゐたが、三日午後三時半より滿洲國大使館に各社首腦部を招き、打合會を開いた結果、派遣記者一行はいよいよ今月廿六日東京發渡滿することゝなつた、參加雜誌は文藝春秋、改造、中央公論、現代、實業の世界、ダイヤモンド、婦人公論、キング、日之出、講談倶樂部、少年少女倶樂部等各方面を含む三十一社の多數に上り

一、滿洲における農業開拓の現狀及び將來性
二、協和會の活動及び治安の情況
三、滿洲における資源及び産業の將來

その他文化的樣相等、躍進途上にある滿洲を約二十五日間にわたり凡ゆる角度より仔細に調査し、右調査報告は各雜誌の三月號へ掲載、廣く日本の各層に滿洲を再認識せしめる筈である

患者を裝つての醫院專門荒し
遂に御用となる

醫院荒しに御用＝最近市內各醫院に患者を裝つて會計の現金を竊取する醫院荒しの犯人が橫行、被害頻々と屆出あり順天署司法係では犯人嚴探中であつたが、三日午後五時頃市內富士町同仁醫院に患者を裝つた擧動不審の男が會計係の隙を見て現金五十圓餘を鷲掴みに逃走せんとするを折柄巡邏中の同署二田口刑事が發見逮捕した、取調べの結果この男は朝鮮全羅南道生れ住所不定朴福亨（二六）で市內長岡、吉利、松本、大森、知識肥後各醫院より三四百圓を竊取した外奉天に於ても荒し廻つた竊盜常習犯と判明した

街の防犯協力者
吉田氏等四氏を表彰

犯人の捜査に或は逮捕に當局に協力した勇敢なる街の戰士左の四名に對し新京防犯協會では支部長を經由して金一封と感謝狀を贈りその功績を表彰することゝなつた

◇三笠町二丁目住吉こと防犯協會評議員吉田庄太郎氏　去る五月廿四日午後四時ごろ三笠町附近に於て擧動不審者海野鑛平（三五）を警察官が發見逮捕せんとした折、隙に乘じ逃走せんとしたのを目擊柔に先んじてこれに協力捕縛を容易ならしめた、取調べの結果この男は竊盜橫領犯と判つた

◇西三道街胡家大院三號王汝敏氏（四四）　去月廿六日午前一時三十分倉庫破りの竊盜犯人魏雨霖を逮捕屆出た

◇慈光路四一七板垣常太郎氏（五五）西四馬路須二條四號齊有和氏（四〇）　去月二十四日午後二時ごろ明德路五〇二號電々社宅片山完二方西側入口から侵入した竊盜犯人劉寶山（三〇）を發見逃走せんとする犯人を追跡、順天公園北入口に格鬪の上逮捕した

新京無盡記念式

國都の庶民金融機關として業績を擧げ市民から親しまれて來た街の銀行、市內室町二丁目五新京無盡株式會社は創立十周年記念式を四日午後五時から國防會館講堂で韓經濟部大臣、呂産業部大臣、田中中銀總裁、富田興銀總裁、坪上滿拓總裁、辻鄕軍聯合分會長等來賓はじめ會員多數參列の下に擧行した、式は日滿兩國旗拜禮、戰歿將士に對し默禱、辻代表取締役挨拶に次いで優良會員市內日本橋通二〇林金次氏以下百名に感謝狀を贈呈優良社員支配人東島貞雄氏以下五名に對し表彰狀授與、來賓の祝辭あつて閉式、續いて同六時より中央飯店で祝宴を張つた

僕も、わたしも犬を飼ひませう
軍犬協會　學校移動講演好評

軍犬擴充は先づ兒童から滿洲軍用犬協會では小學兒童に軍犬熱を吹き込んで國都一戶一犬の實現をはからうといふ計畫を立て、これが第一日は四日午後三時から新京八島小學校で行はれた、協會專務理事出口少將が兒童の前に立つて犬の起原から說きついで軍用適種犬とは如何なるものか、セパードは家にあつては警備の任にあたるばかりでなく、子供のためには精神的によき伴侶であり、外に出ては近代戰に於ける立派な科學兵器の一種となりて國防の重大任務に服することを强調、軍犬の飼育管理に關し一般の誤れる例をあげ、極めて平易にユーモアを交へて面白おかしく兒童の頭の中に軍犬熱を注入して講演を終り續いて校庭に於て協會支部の名犬によつて各種の訓練競技を實施、藤森訓練士の號令一下自由自在に意の如く活躍する軍犬に萬雷の拍手を送り〃僕も、わたしも犬を飼ひませう〃と全校兒童をすつかり犬好きにして終つた、この日一般市民も多數來場多大の效果を收めて第一日を終つた、次回は六日午後二時から西廣場小學校で開催される【寫眞は兒童と遊ぶ軍用犬】

動亂の歐洲から粟田丸大連入港
安堵する邦人避難者

動亂勃發後の歐洲からの寄港第一船日本郵船東航世界一周船粟田丸（七、五〇〇噸）は波騒ぐ地中海を日の丸を押し立てゝ無事乘り切り、歐洲からの生々しいニュースを積んで四日午前七時大連に入港した、同船は去る八月二十二日ハンブルグ港を解纜途中ドイツ軍港ブレーメン、オランダのロッテルダム、ベルギーのアントワープ、英國ポートサイドからシンガポールを

通過

途中英艦の誰何を受ける等スリルのうちを十七浬の快速で一氣に地中海を乘り切つたもので、船長水田正造氏は曾つて第一次歐洲大戰中三等運轉士として郵船伊豫丸に乘り組み度々地中海を橫切つた經驗者だけに今回の航海にも堂々たる落着きぶりをみせて日本汽船の意氣を示したが、同船はボートデッキの水槽に四ヶ所メーンデッキに二ヶ所日の丸を鮮かに描き、これを數百燭光の電氣で照射夜目にもくつきりと日本船なることを示す裝置等航行の苦心を物語つてゐる、この朝ランチで乘り付けた出迎への人々の胸に强く觸れるものがあつた、水田船長、長岡事務長は流石が緊張を解いてホッとした面持ちで夫々眼で見た歐洲の樣子を次の如く語つた

本船がハンブルグに碇泊中は既に獨波間の風雲はたゞならぬものがあり本船荷役中の人足が一人二人と召集され荷役現場から發つて行くといふ緊迫した情勢で、日本大使館からは何時でも在獨邦人の引揚げに協力出來るよう準備せよと本船に指令がありました、併しドイツ人の落着きぶりは實に感心した、アントワープを出た二日目の九月三日英國が宣戰を布告した日だがこの日はフランスの軍艦機が直ぐ本船の上を

旋回

し我々は實にヒヤヒヤさせられた、續いて五日にはジブラルタル沖で突如英驅逐艦に停船命令を受けて武裝した英水兵が船內をずつと調べ直ぐ出帆さして呉れたが、この時も全くヒヤリとさせられた、併し英兵の日本船に對する態度は意外に町嚀で氣味が惡い位ゐだつた、之が以前なら砲身を突き付けられて威嚇されたらうと英國の日本に對する態度の白々しさに一同大笑ひだ、何にしろ艦長自ら敬禮して「出帆許可」とメガホンで叫んだ位だから大したものだ、航行中別に危險を感ずるやうなことはなかつたが戰爭勃發と同時に日本の態度はどうか、又イタリーはどんな行動を取るか、これは地中海旅行に際して船長として最も大きな惱みだつた、ハンブルグ碇泊中も日本のニュースが種々歪められて傳へられるのには實に困つたが今度最も感じたことはノルマン民族の

偉大

さである、ヒトラー總統が勞働者の慰安船として四隻建造した二萬五千噸級の巨船中の一隻ウイルヘルム・グストローフ號は丁度本船がハンブルグ碇泊中同港に碇泊してゐて吾々も見學したが實に大したものであつた

避難者交々語る

戰雲渦卷くヨーロッパを後に橫濱に歸港する郵船粟田丸はアントワープより日本人避難者大阪稻畑商店ベルギー駐在小野春男氏（三四）同夫人百合子さん（三二）和子さん（五ッ）昌子さん（二ッ）の一家族、同店員飯島俊男氏（三〇）と外務省文化事業部の斡旋でオランダで表具屋さんをやつてゐた原順造氏（二七）の六名を乘せ四日早曉大連港外着寄港して何れもほつと安堵の面持で交々語る

戰になるやうな空氣が濃厚であつた爲この船をはづしてはいつ歸れるか分らぬと思つたので慌てゝ歸つた譯です、ベルギーはいつ中立を犯されるか戰々兢々としてゐる有樣でした、オランダの態度はイギリスに傾いてゐるため日本が中立を表明すると下宿屋のお婆さんまで態度を變へて優しくして呉れました、食糧の制限や軍馬自動車などの徵發などでやつて居り頗る緊張の色が橫溢してゐた

交通禍の解消へ
惡質運轉手に眼光る

來る十三、十四兩日全市一齊に亙つて首都警察廳、新京交通協會共同主催で鐘や太鼓の鳴物入りで交通業者、一般市民に交通道德の徹底普及に乘り出し、輪禍防止をなすことゝなつたが、中央通署ではこれに先立ち最近とくに激增した無燈火で制限外速度五、六十キロを平氣で出してゐるタクシー、トラック、バス、豆タク等の取締を疾風迅雷的に行ふことゝなつたがかゝる惡質昭和の雲助を摘發した時は斷乎營業取消處分に附しもつて交通道德上及び一般利用者から浴びてゐるほんとに近頃のタクシーと來たら馬車人力車夫より惡いとの惡評を一掃し明朗安全な整然たる交通化を圖ることゝなつた

滿人店員家出

西三馬路興華街三號陳玉善（二〇）君は弟の陳鴻林（一七）君が去る二日午後七時頃勤先日本橋通一九永和生靴鞄店主人から叱責されたのを悲觀して家出したので弟に萬一のことがあつてはと四日中央通署に搜査方願ひ出た

財布姿を消す

富士町二丁目八森恒一さんは去る九月三十日から三日までの間に協和服右內ポケットに入れて置いた布製財布（現金四百七十一圓）を何時の間にか紛失してゐるのに氣付き心當りを探したが見當らないので四日中央通署に屆け出た

警察官宅へ醉漢

三日午後十一時三十分頃曙町一丁目警察官舍古賀警長宅に泥醉した邦人が入り込み譯もわからないことを喋りまくり止めに出た古賀氏にステッキで打つてかゝる亂暴を働き手のつけやうがないので兒玉公園前派出所に同行した、右は露月町二丁目會社員西野敏盛（三二）で、こゝでも係官を侮辱するが如き不遜な態度をとるので本署に檢束した

體聯スケヂュール
七年度分內定

大滿洲帝國體育聯盟スケヂュール委員會は屢々會議を開いて康德七年度日程につき協議を重ねてゐたところこの程成案を得たので各事務局宛て通告した、內定の日程は左の通り

△學生競技大會（中等、高專大學を含む）七月廿、廿一兩日＝新京

△都市對抗競技大會　陸上競技＝七月一四日＝鞍山市、軟式庭球＝七月十三、四兩日＝奉天市（豫定）硬式庭球＝七月十三、四兩日＝奉天市（豫定）籃球＝七月十三、四兩日＝奉天市（豫定）足球＝七月十三、四兩日＝奉天市（豫定）水上＝七月廿七日（豫定）卓球＝三月三日＝七月十三、四兩日＝奉天市（豫定）排球＝七月十三、四兩日＝奉天市（豫定）拉式足球＝五月廿五、六兩日＝奉天市（豫定）スピードスケート＝二月十一日＝吉林（豫定）スキー選手權大會を考慮し變更することもあるべし、體操＝六月九日新京（決定）アイスホッケー＝二月十一日哈爾濱（豫定）

△全滿選手權　水上競技＝一月廿七、八日兩日、新京、スキー競技＝二月十一日＝吉林、夏季競技＝八月十、十一日兩日＝新京、卓球選手權（硬式及び軟式）の全滿選手權は別途に開催を要するのでその期日については協會において作成する筈である

△第三回滿鮮對抗綜合競技大會＝八月廿三、廿四、廿五日の三日間＝新京

△第九次滿洲國々民體育大會九月廿七、廿八、廿九日の三日間＝新京

日吉川秋水
今夜から開演

浪曲愛好家の待望してゐた日吉川秋水一行はいよいよ四日夜滿鐵西廣場倶樂部で開演する、一行は日吉川秋水を中心に、天光軒滿坊、京山秀夫、日吉川小秋水、京山嘉一、ならびに當年十四才の天才少女日吉川小ひさ等の一行で秋水のよみものは鍛井玄次、肉彈特務兵、赤垣馬術の譽、ボロ忠など長講二席づゝ入場料は一圓均一

市場の休日
今月からは十二日です

新京特別市中央卸賣市場の吉野町賣店は從來毎月十八日が定休日であつたが、十月からは皇軍將兵の遺骨滯京の日自粛デーの當日十二日に變更することゝなつた

富士山の初雪

【吉田國通】富士山は三日より六合目附近まで初雪が降つた、昨年に比べて約二週間遲いが森林地帶までの厚化粧は近年稀である

目下開會中の全國聯合協議會に出席した首都代表はいづれ劣らず目覺しい活躍をしてゐるが、中でも花形となつた山下要八氏▼氏は二日目に「協和會整備充實問題」三日目に「住宅難問題」にとそれぞれ論陣を張つたが、聲淚出る熱辯は光彩として滿場の視聽を集めるに充分であつた▼事實闘志を燃はせ感激居士を感ぜしめるのであるが氏は首都聯合協議會に於ても演說中感極まつて泣いたと言ふ口の惡いの「彼は情熱の男だそれだけ淚にもろい彼の演說は一名泣き演說」と言ふ

けふの天氣　西寄りの風　晴時々曇
きのふの氣溫　最高　二四度四　最低　九度四

女人果（百六十七）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

腕くらべ（7）

『それだと云ふんだね。』

十八郎は、激したものゝ、苦しくなつてまた悲しさうに云つた。

『えゝ、金で濟ましたから、それでいゝと思つてゐたり、見かれて、恥なしなどと安心してゐるうちに、社會の眼、あの法律よりも、もつともつと殘酷な刑罰がやつて來ますわ。それが、今度の場合でつくづく分りましたのよ』

『ところが、それがお父さまには、どれほどになつて報つて參りました？伸やの決心一つで、一人の男が非道な凌辱者になります。許されませんわ。その男は、法律よりも一層ひどい罰を課せられます。この社會の無害といふ水面からたちまち影を消してしまふのです。でも、それはまづ、あの伸やの母を殺したお父さまの人殺し……。それは、あゝどうしやう』

『お、お前は、わしを弱らせようとするんだ。そんなことになつたら、わしは到底生活を續けられない』

十八郎は惡酒に酔つたやうな、聲もドロンとして叫び聲も弱かつた。

『でも、お父さまは……生きてゐたいんでせう』

『お、お前だッて生きてゐたいんぢやないか』

蛾の粉を浴びながら、父子はしばらくのあひだ默つてゐた。

絕望に腕き拔いてゐる男。父を狷介な眼でながめる娘たがひにそれは、のがれんとし、蔑む爭ひだつた。

『今夜九時には、伸やと西塔がやつてくる、上野齋が八時六分だからね。そして、もし今夜歸らなかつたら、成行は一層惡いと思ふね——もう、ほとんど絕望だ』

『では、さう云ふ氣配が御座いますの』

『たゞ、氣がするんだ。それにもう、濟せるだけのことはやり盡したんだから』

『でもお父樣は、別に西塔さんとは、直接お會ひにならなかつたやうだし……』

弓子が不審さうに訊くと、十八郎の顔にいきなり狼狽の色が泛びあがつた。

と云へば、この二、三日來彼は何故かそわくして、なにか期待してゐるやうな、そして顔に、一日々々と絕望の色が濃くなつてゆくのだつた。

しかもそれは、迫つてくるこの日の不安ではなくて、一つの、ものゝ成就を凝つと見てゐる眼のやうであつた。

が、十八郎は、弓子に縋らんばかりに云つた。

『それでもう、お前だけが頼りなんだが……考へてみてくれ儂だけならともかく、お母さまとお前のこれからもあるしな……。駄目だらう。むろん駄目だらう。いまになつて讞意を望むなんて、愚の骨頂だらうが、しかし案外そこに望みがあるのかも知れないしね。儂は、お前に頼んで、今夜西塔を說き伏せて貰はうと思ふんだ』

弓子は、顔中を影にして、凝つと考へ込んだ。

靖吉、伸子——ほとんど、自分の愛情を二分してゐるやうな二人——。

やがて弓子の、光のない、黄蠟のやうな襟足が險れた。

『では。行くだけ、行つてみませう。だけど、到底駄目だと思ひますわ。西塔さんにはかうと云つたら、引かないやうなものがありますからね』

…………

そのとき、伸子は壓されるやうに、眼醒めたのである。弓子と靖吉に、この二人に救はれるやうな氣がして、自分の前途がさまで暗くないと感じた。

大連・長崎・鹿兒島航路定期　近海郵船會社

各淡路丸（大連行）
鹿兒島發　長崎發　大連着
每午後四時發　午後三時發
十月十日　十一日　十四日
十月廿一日　廿二日　廿五日
十一月一日　二日　五日
各淡路丸（長崎、鹿兒島行）
大連　長崎　鹿兒島行
午後五時發　午後五時發
十月五日　八日　九日
十月十六日　十九日　廿日
十月廿七日　三十日　卅一日
十一月七日　十日　十一日
各淡路丸

大阪商船出帆

門司、神戸行
熱河丸　十月五日
うらる丸　十月七日
黑龍丸　十月九日
扶桑丸　十月十一日
吉林丸　十月十三日
鴨綠丸　十月卅一日
うすりい丸　十月十五日
（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島那覇行
大同丸
事務所　大連・奉天・新京・哈爾濱・驛とビューローで連絡切符發賣

北日本汽船

敦賀直航
●はるびん丸（月三回）
羅津發每月六ノ日後四時
清津發每月七ノ日後四時
敦賀着每月九ノ日前七時
●氣比丸（月三回）
羅津發每月一ノ日後四時
清津發每月二ノ日後四時
敦賀着每月四ノ日前七時

新潟直航
●滿洲丸　●月山丸　●さいべりや丸
羅津發　六日、九日、十二日、十五日、十八日、廿一日、廿四日、廿七日、卅日、二日後三時
清津發　七日、十日、十三日、十六日、十九日、廿二日、廿五日、廿八日、一日、四日後四時
新潟着　九日、十二日、十五日、十八日、廿一日、廿四日、廿七日、卅日、三日、六日前七時

切符發賣所
羅津、清津、國際運輸支店及各地ビューロー
船車連絡切符ハ各主要驛ニテ發賣致シマス
清津府北星町　北日本在勤員
代理店國際運輸清津支店
航路案内、御入用ノ方ヘ欧文御請求シ次第無料進呈致シマス